工　事 番　号						

設計年度	令和４年度	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋） 三原市 沼田東町本市 仕　様　書
施工月日	令和　　年　　月　　日	
施工方法	請　　負	
工事期間		

工　事　概　要	起　工　理　由
施工内容 施工延長　L=50.3m 　A2橋台 　　落橋防止装置　N=2組 　　沓座拡幅工　V=2m3 　P3橋脚 　　落橋防止装置　N=4組 　　沓座拡幅工　V=4m3 　　橋脚巻立て工　V=23m3 　断面補修　V=0.0366m3 　仮設工　一式	

三　原　市

特　記　仕　様　書

第1章　総則

第1節　適用

1　本特記仕様書は，三原市沼田東町本市　橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線本市橋）に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については，次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第2節　情報共有システム

1　本工事は，受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより，業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお，運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

2　本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

3　監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は，受注者が行い，利用料を支払うものとする。

4　なお，工事完成時については，提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また，試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから，受注者は，工事成果品１部を紙媒体により提出すること。

5　受注者は，監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握，利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合，協力しなければならない。

第2章　施工条件

第1節　工程

1　施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事箇所出入り口が国道であるため，調整を十分に行い安全対策をした上で施工を行うこと。

第2節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

第3節　安全対策

1　交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中，交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。

第4節　工事用道路

1　一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	８時～１７時

工事中･後の処置　　随時　清掃，工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第5節　建設副産物

1　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場所　　受注者が責任をもって確保すること。

2　各補修工の事前調査

1）受注者は，橋梁洗浄後に計画図をもとに詳細計測を行い，補修を必要とする損傷が発見された場合には，発注者と協議を行うこと。

3　法定外の労災保険 の付保

1 本工事において，受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は，建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき，法定外の労災保険の契約締結したときは，その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は，政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり，（公財）建設業福祉共済団，（一社）建設業労災互助会，全日本火災共済協同組合連合会，（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で，労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章　設計金額

第1節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月）『1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては，排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお，使用する排出ガス対策型建設機械について，基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
橋梁保全工事		式		1	レベル1
橋梁付属物工（A2橋台）		式		1	レベル2
落橋防止装置工		式		1	レベル3
芯出し調整工		組		2	レベル4
落橋防止装置	ブラケット，緩衝チェーン取付	組		2	レベル4
下地処理		m2		2	レベル4
モルタル充填工		m3		0.1	レベル4
削孔	アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ500mmを超え1000mm以下	孔		12	レベル4
アンカー(落橋防止)	適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	本		12	レベル4
ウォータージェット削孔	φ43～54mm・削孔深さ500mm以下	孔		8	レベル4
アンカー(落橋防止)	適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	本		8	レベル4
付属施設取付(鋼材・チェーン等)	ワイヤーロープ　6.3mm，L=2m	箇所		2	レベル4
沓座拡幅工		式		1	レベル3
チッピング		m2		6	レベル4
削孔	削孔深さ200mmを超え500mm以下	孔		46	レベル4
アンカー筋挿入		本		46	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3		2	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
型枠		式		1	レベル4
鉄筋	SD345 D16	t		0.19	レベル4
橋梁付属物工（P3橋台）		式		1	レベル2
落橋防止装置工		式		1	レベル3
芯出し調整工		組		4	レベル4
落橋防止装置	ブラケット，緩衝チェーン取付	組		4	レベル4
下地処理		m2		5	レベル4
モルタル充填工		m3		0.3	レベル4
削孔	アンカー材径43mmを超え54mm以下	孔		20	レベル4
アンカー(落橋防止)	適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	本		20	レベル4
ウォータージェット削孔	φ43～54mm・削孔深さ500mm以下	孔		16	レベル4
アンカー(落橋防止)	適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	本		16	レベル4
付属施設取付(鋼材・チェーン等)	ワイヤーロープ　6.3mm，L=2m	箇所		4	レベル4
沓座拡幅工		式		1	レベル3
チッピング		m2		12	レベル4
削孔	削孔深さ200mmを超え500mm以下	孔		92	レベル4
アンカー筋挿入		本		92	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3		4	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
型枠		式		1	レベル4
鉄筋	SD345 D16	t		0.35	レベル4
橋脚巻立て工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂 上記以外(小規模)	式		1	レベル4
埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	式		1	レベル4
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1	レベル4
橋脚コンクリート巻立て工		式		1	レベル3
コンクリート削孔	アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満	箇所		32	レベル4
鉄筋	SD345_D25（差筋）	t		0.81	レベル4
鉄筋	SD345_D25	t		0.74	レベル4
鉄筋	SD345_D16	t		0.97	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB 養生工有り	m3		23	レベル4
アンカー	本体打込み式	本		96	レベル4
橋梁補修工		式		1	レベル2
断面修復工		式		1	レベル3
左官工法	(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)	構造物		1	レベル4
殻運搬	Co殻	m3		0.1	レベル4

工事数量総括表

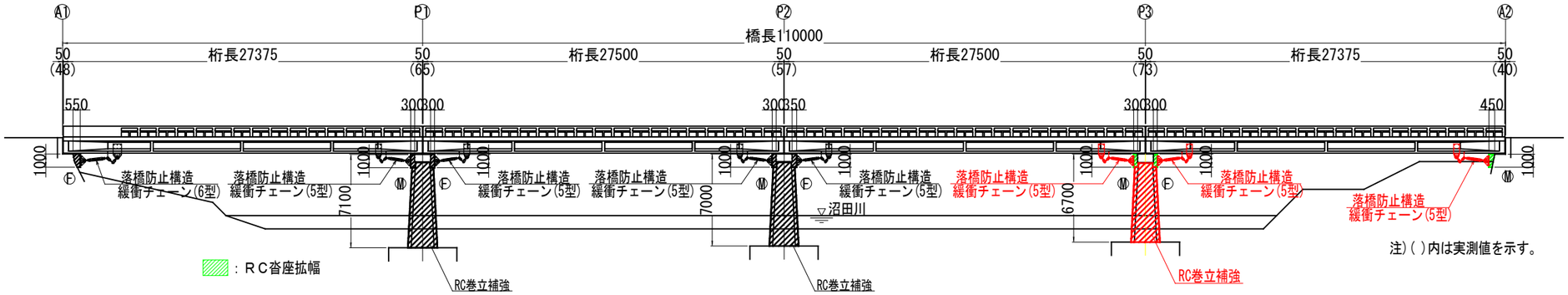
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮設工		式		1	レベル2
作業足場		式		1	レベル3
工事用道路工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		82	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
木根等処分費		式		1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
近接調査計測工		組		6	レベル4
施工調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

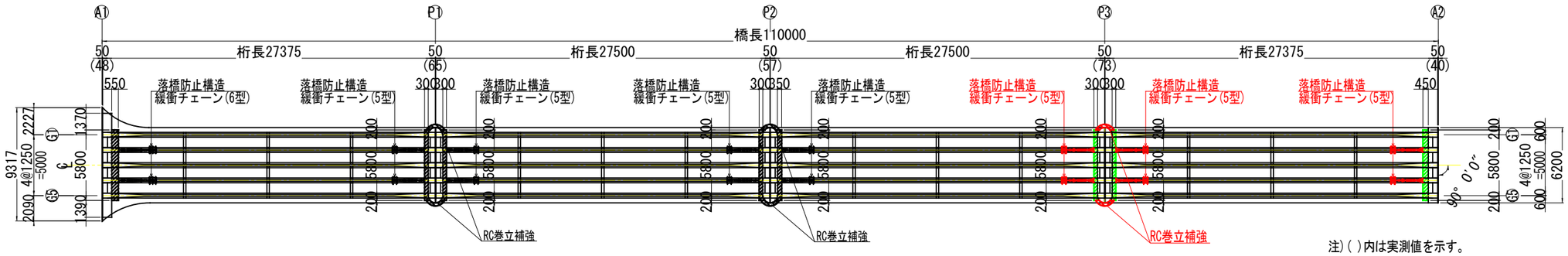
本市橋　補強一般図(その1)

側面図 S=1:200



注)( )内は実測値を示す。

平面図 S=1:200



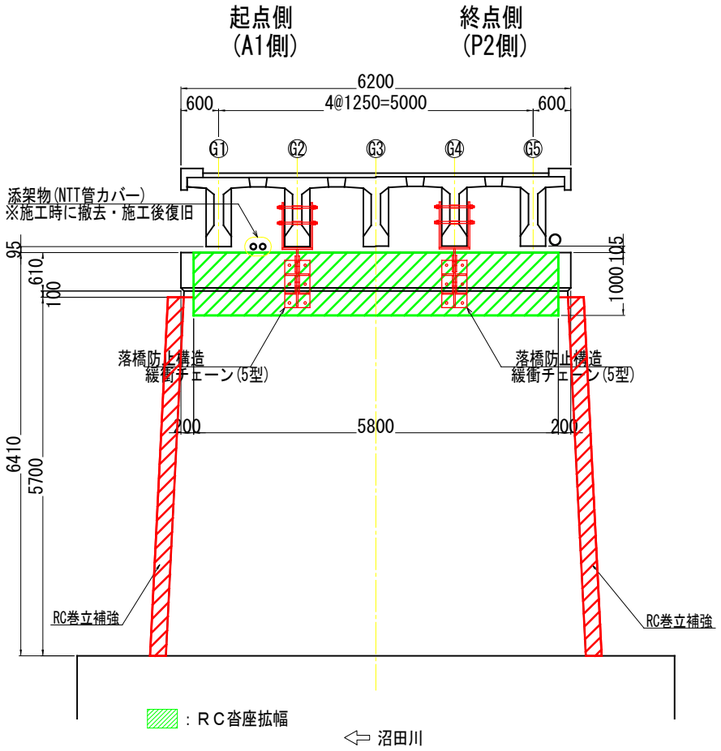
注)( )内は実測値を示す。

工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋　補強一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	1 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

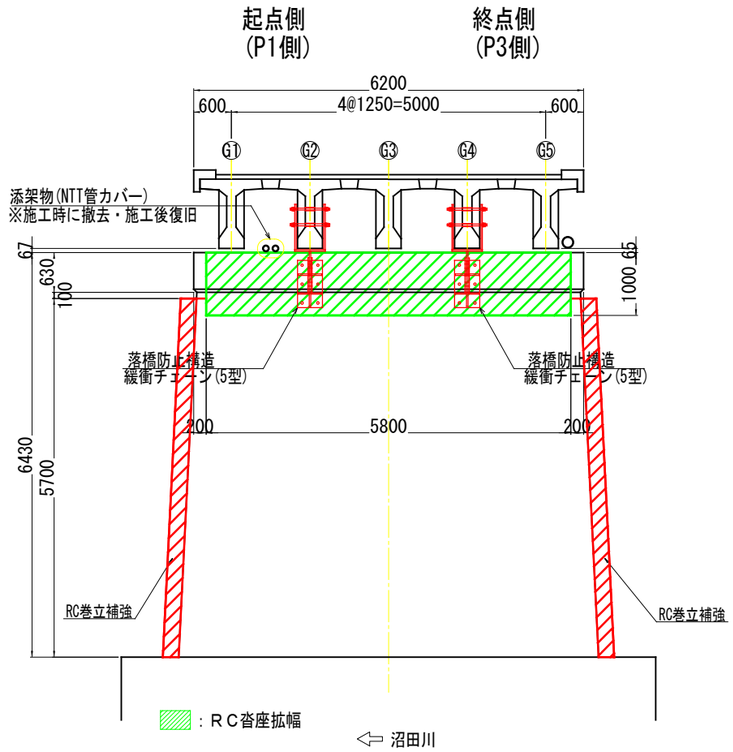
本市橋　補強一般図(その2)

断面図　S=1:50

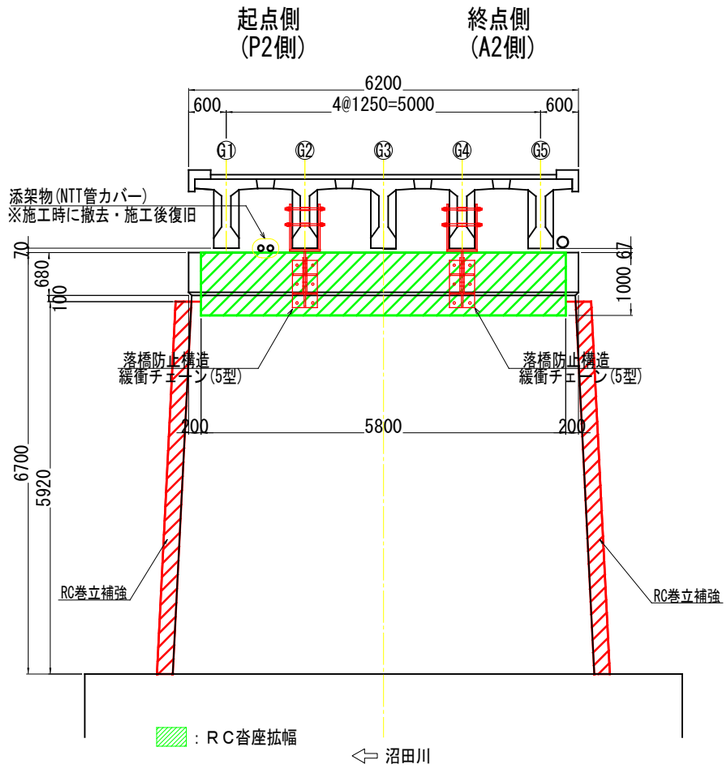
P1橋脚



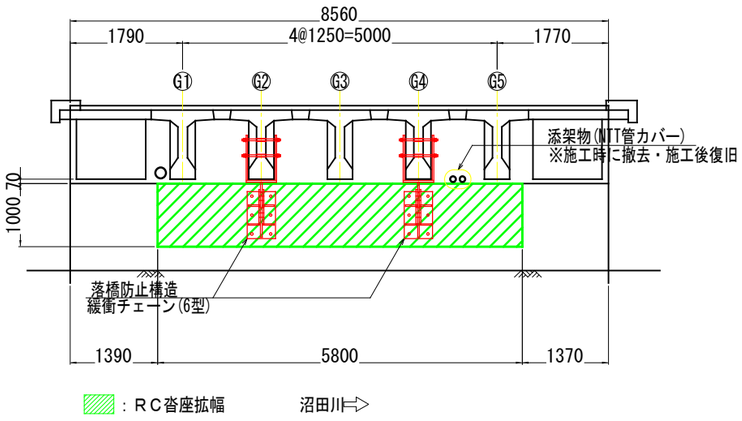
P2橋脚



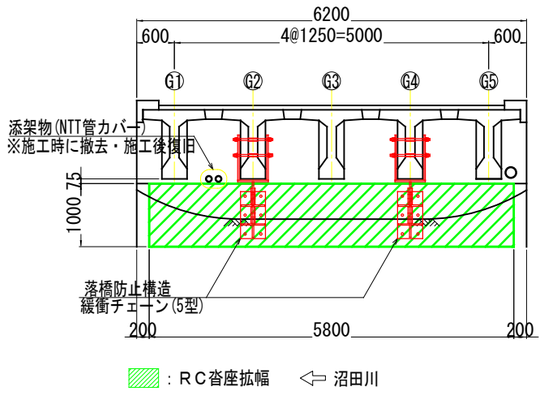
P3橋脚



A1橋台



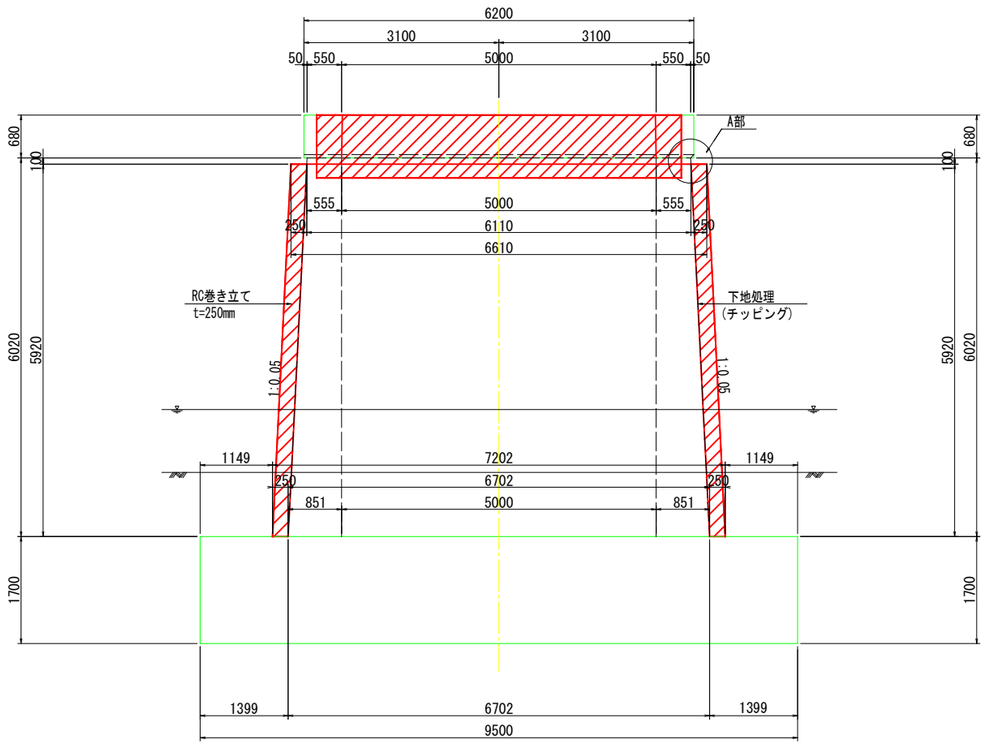
A2橋台



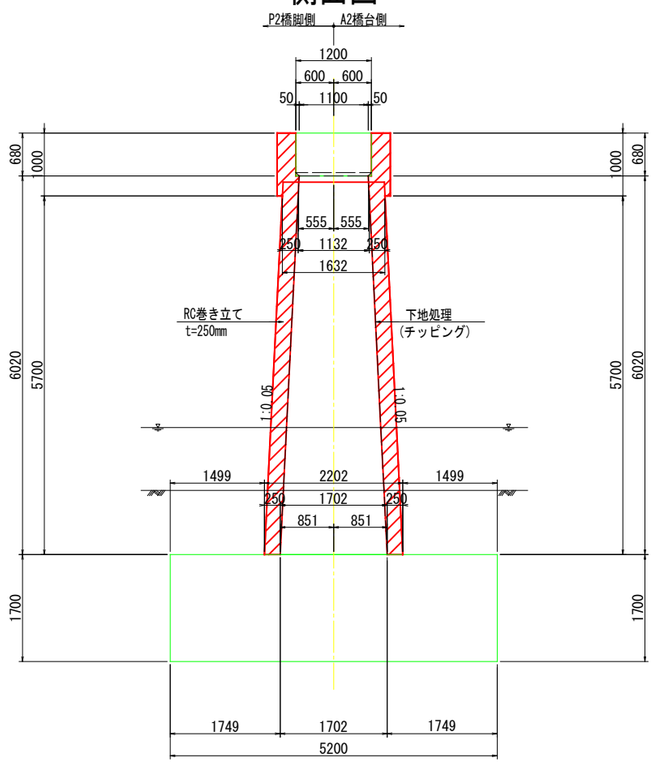
工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋　補強一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	2 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強構造図 S=1:50

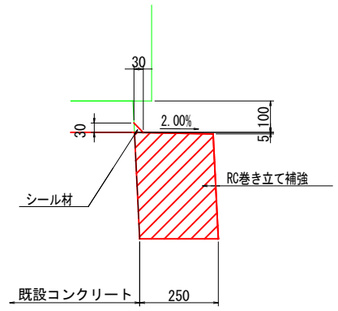
正面図



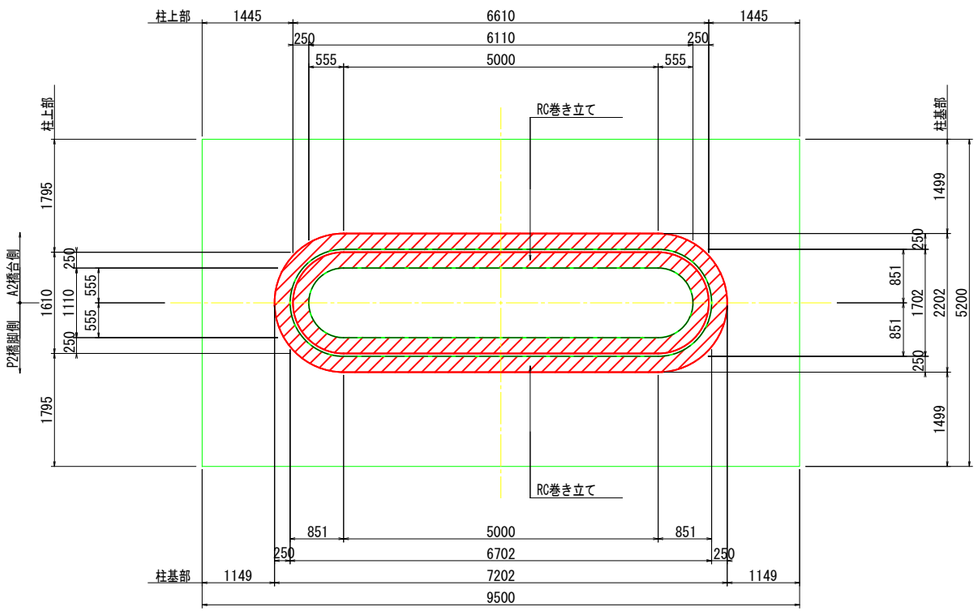
側面図



A部詳細 S=1:10

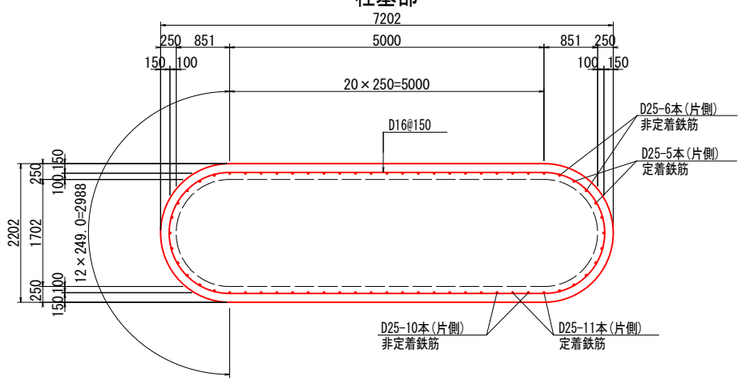


平面図



補強断面図

柱基部



使用材料

	既 設	巻立て
コンクリート	σck=21N/mm 2	σck=24N/mm 2
鉄 筋	SR235	SD345

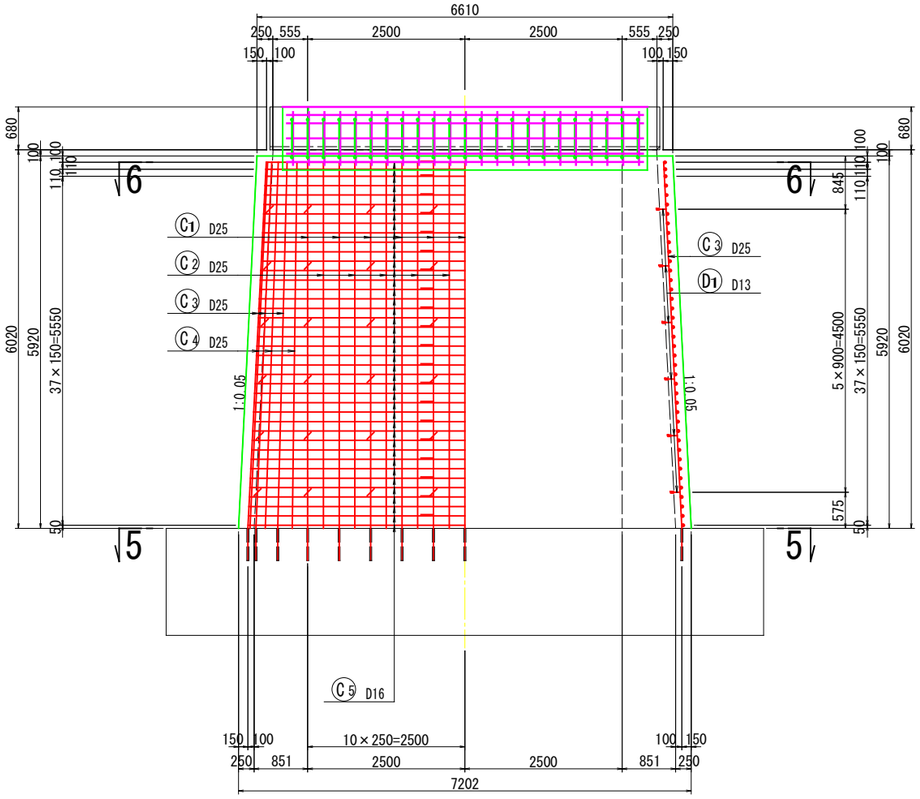
注記

1)施工前に既設形状寸法を確認すること。
2) ▨ は、補強部分を示す。
3)現況形状寸法及び現況配筋状態を確認した後、鉄筋の配置を見直す場合は下記に留意すること。
・帯鉄筋の必要本数を配置すること。
・鉄筋のあきを確保すること。
4)補強部分(既設面)は、コンクリート下地処理(チッピング)を行う。

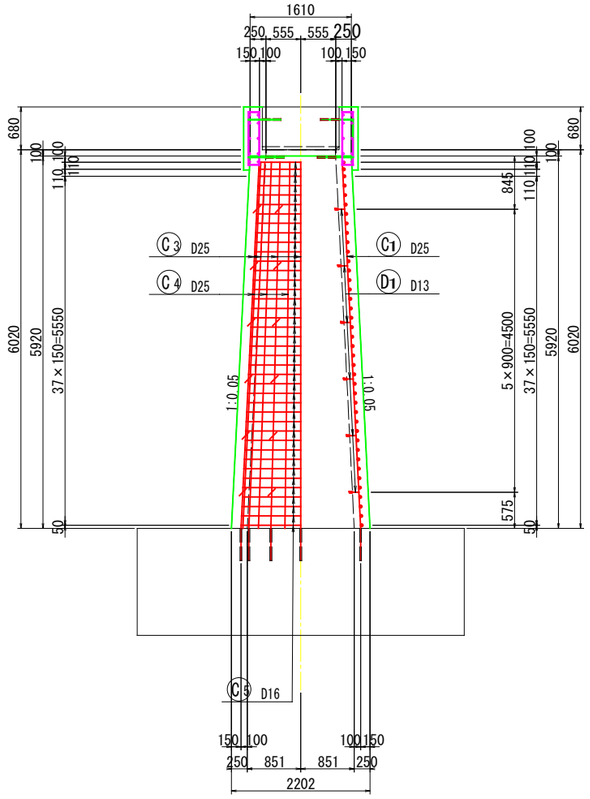
工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線 本市橋）		
図 面 名	本市橋 P3橋脚補強構造図		
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 12
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強配筋図(その1) S=1:50

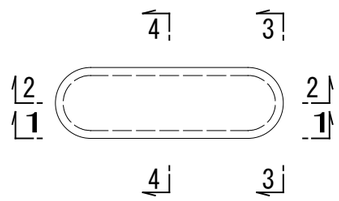
1－1　2－2



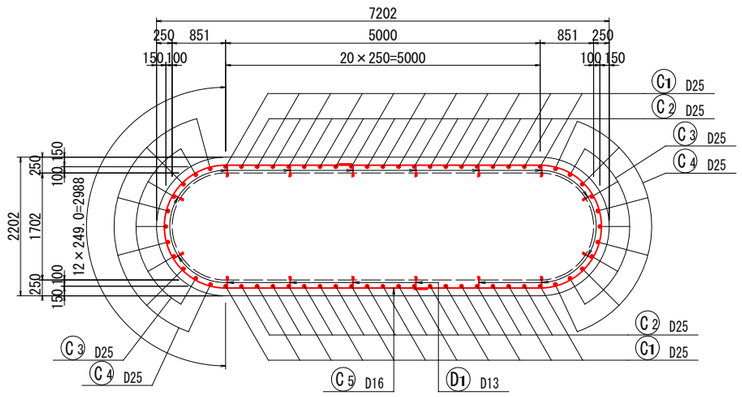
3－3 4－4



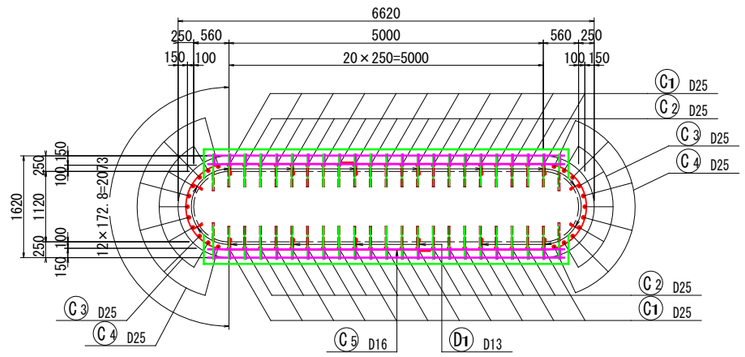
位置図



5－5



6－6

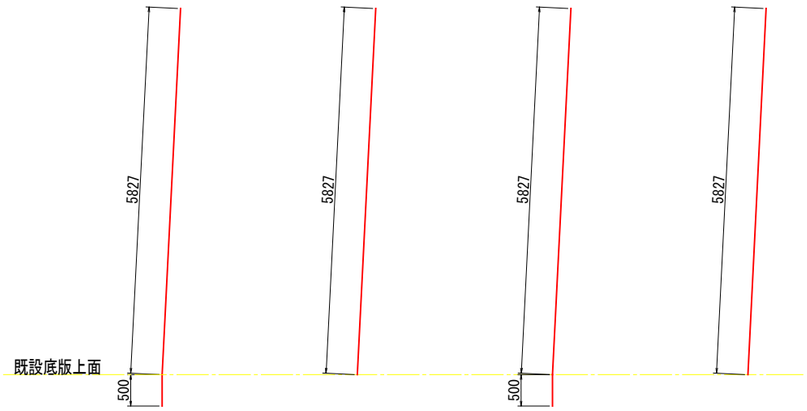


使用材料

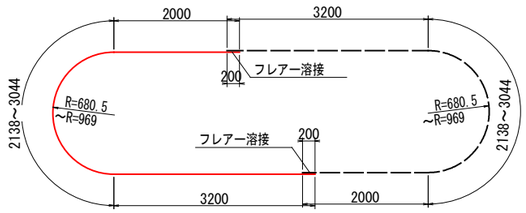
	既　設	巻立て
コンクリート	σck=21N/mm²	σck=24N/mm²
鉄　筋	SR235	SD345

工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋 P3橋脚補強配筋図(その1)		
縮　　尺	図 示	図面番号	4 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強配筋図(その2) S=1:50



Ⓒ1 22 - D25 × 6330　　Ⓒ2 20 - D25 × 5830　　Ⓒ3 10 - D25 × 6330　　Ⓒ4 12 - D25 × 5830



Ⓒ5 80 - D16 × 7800　(平均長)

鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (Kg/m)	1本当たり質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
C 1	D25	6330	22	3.98	25.19	554	
C 2	D25	5830	20	3.98	23.20	464	
C 3	D25	6330	10	3.98	25.19	252	
C 4	D25	5830	12	3.98	23.20	278	
C 5	D16	7800	80	1.56	12.17	974	(平均長) F=80
					小計	2522 Kg	

重量

SD345	D25	1548 Kg
SD345	D16	974 Kg
合 計		2522 Kg

削孔　φ35 L=510 = 32 箇所

フレアー溶接箇所数 = 80 箇所

フレアー溶接長　D16 = 12.80m

※ Fはフレアー溶接継手を示す

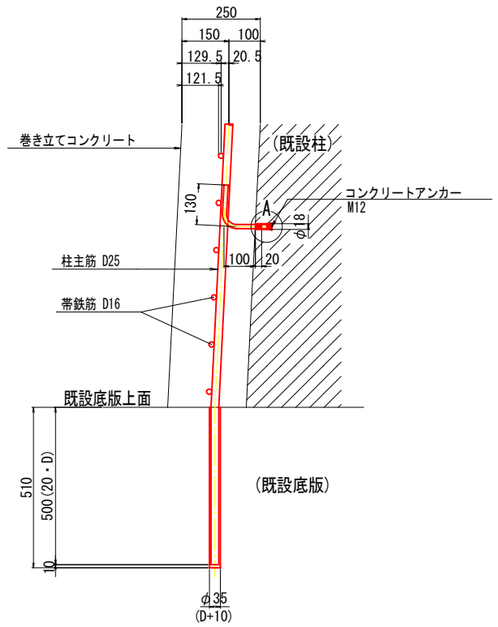
鉄 筋 表(参考数量)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
D 1	D13	250	96	0.995	0.25	24	L
						24 kg	

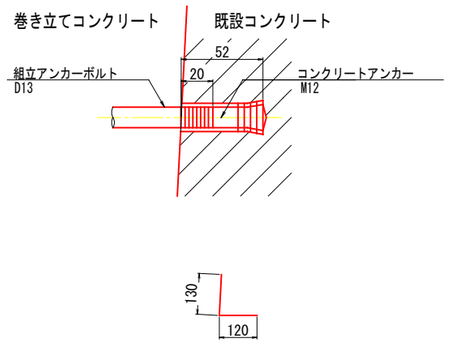
鉄筋質量

D13	24 kg
合計	24 kg

かぶり詳細図 S=1:10

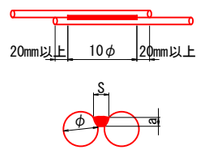


A部詳細図(参考図)



Ⓓ1 96-D13 x 250

フレアー溶接詳細図



単位 (mm)

φ	S	a
13	6.5	2.1
16	8.0	3.2
19	9.5	4.4
22	11.0	5.6
25	12.5	6.8
29	14.5	8.3

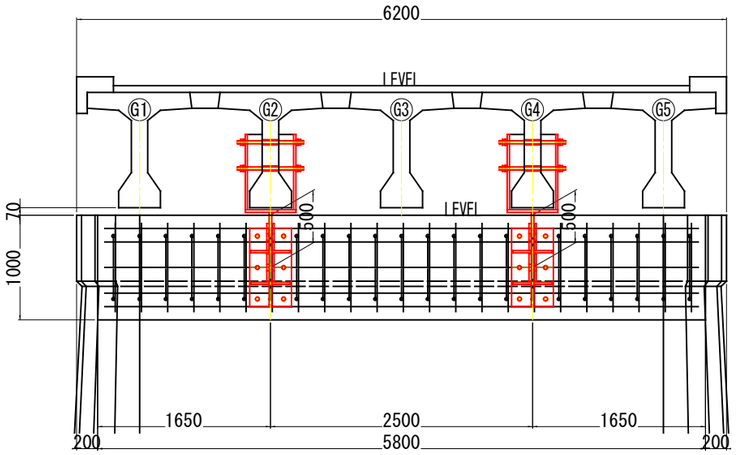
鉄筋径(呼び径)
溶接長　L=10φ
溶接ビート幅　S=0.5φ
のど厚　a=0.39φ-3

1) 現橋梁の寸法を現地にて確認した後、製作施工を行うこと。
2) アンカー孔の径は、アンカー鉄筋径＋10mmを越えないようにし、エポキシ樹脂を注入して充填する。
3) 旧コンクリート面は、打設面全体にわたりチッピングを行い、十分な粗度をつけるものとする。
4) チッピング面に直接コンクリートを打ち継ぐときは打設面を十分に湿潤にし、コンクリートを打ち継ぐものとする。
5) コンクリートの設計基準強度はσck=24N/?以上とする。又、水セメント比は55%以下とする。
6) 鉄筋の材質はSD345とする。
7) アンカー筋の既設下部工への定着長は、鉄筋径の20倍以上を確実に確保すること。
8) アンカー筋の設置にあたっては、既設鉄筋位置をRC探査等により確認し、既設鉄筋を切断しないようにする。
9) 組立用アンカーは、1本/m程度配置すること。

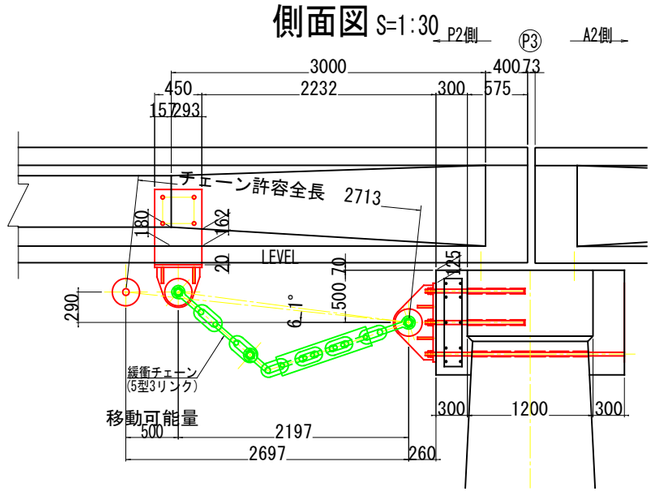
工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋 P3橋脚補強配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	5 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 P3橋脚 落橋防止構造取付図（その1）
起点側

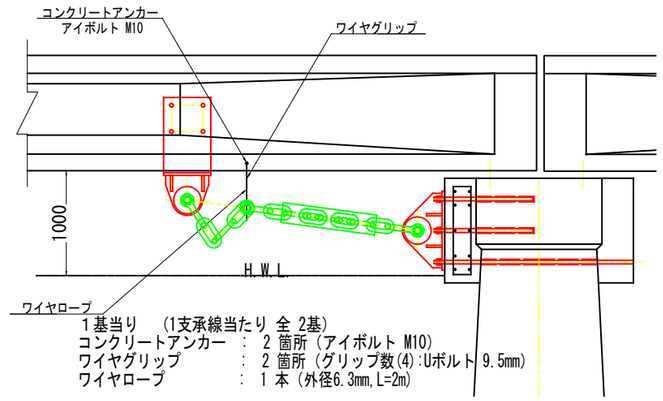
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30

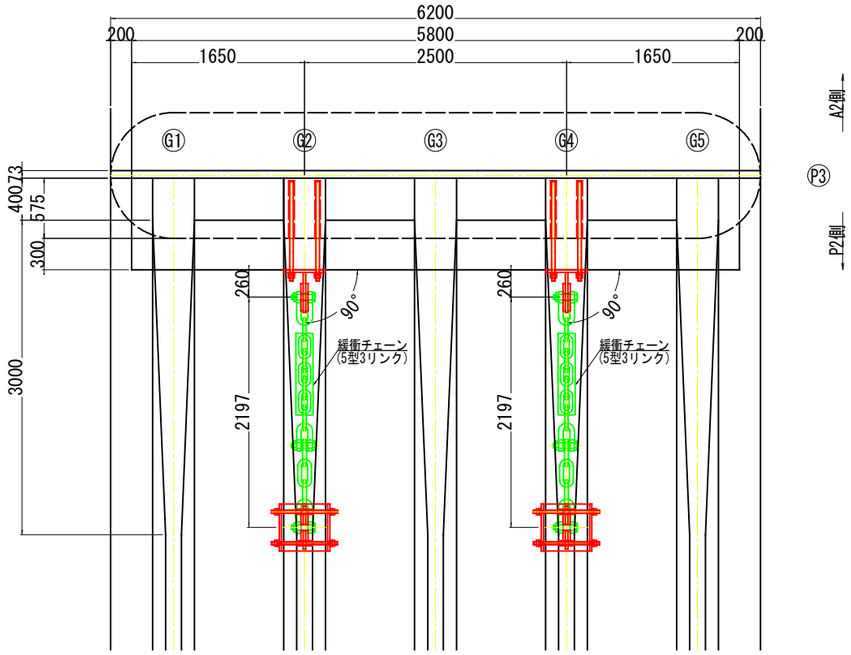


チェーン吊上げ図（参考図）S=1:30



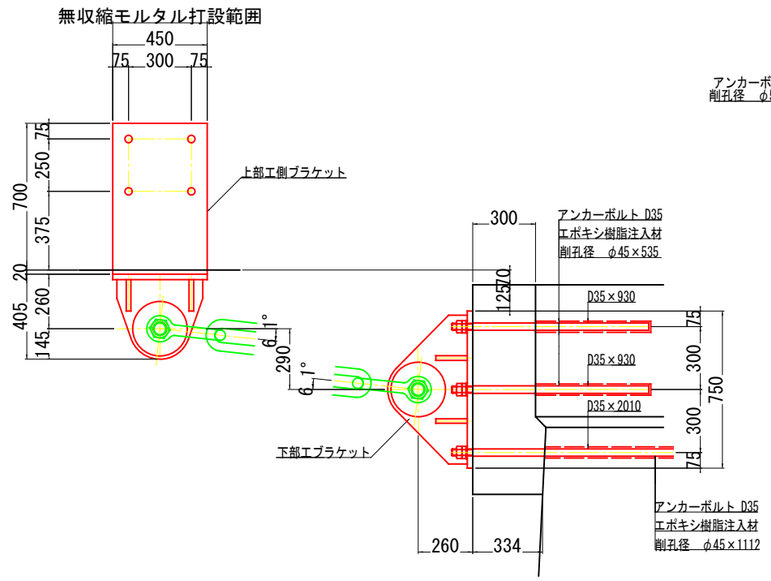
1基当り　（1支承線当たり 全 2基）
コンクリートアンカー　：　2 箇所（アイボルト M10）
ワイヤグリップ　：　2 箇所（グリップ数(4):Uボルト 9.5mm）
ワイヤロープ　：　1 本（外径6.3mm,L=2m）

平面図 S=1:30

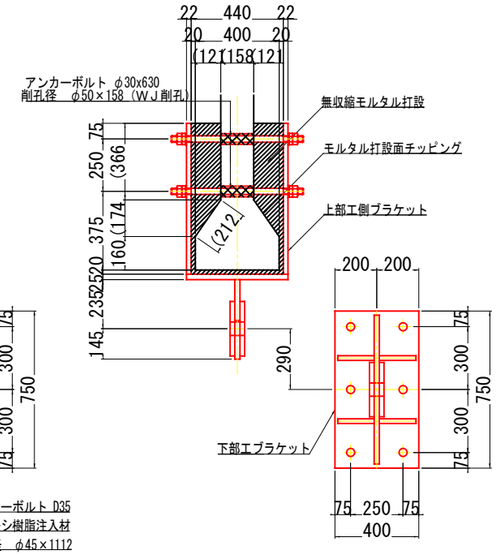


取付詳細図S=1:15

側面図



断面図



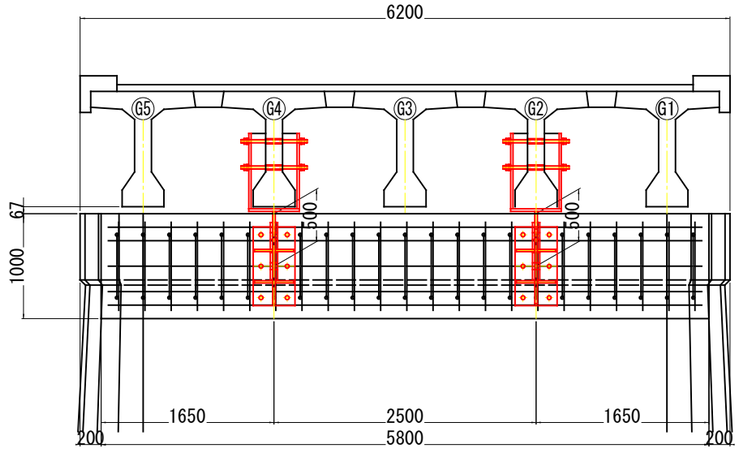
注）（ ）内は平均値を示す。

注記）
1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2. 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
3. 下部工側アンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
4. 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55　アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
5. 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
6. 落橋防止装置（緩衝チェーン）は納入前に完成形（ゴム被覆）にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。

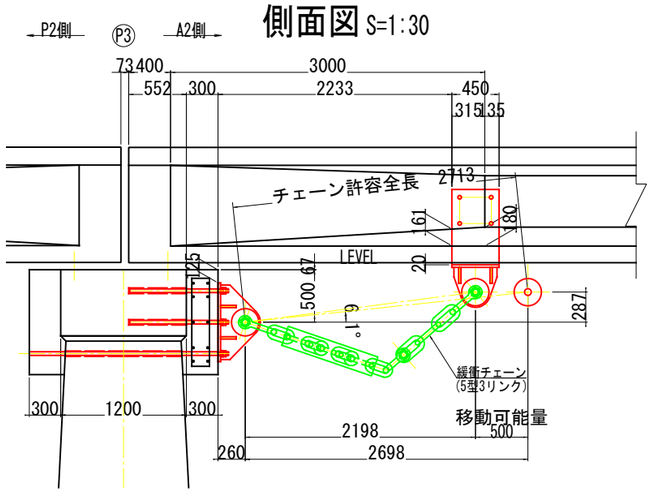
工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋 P3橋脚 落橋防止構造取付図（その1）		
縮　　尺	図 示	図面番号	6 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 P3橋脚 落橋防止構造取付図（その2）
終点側

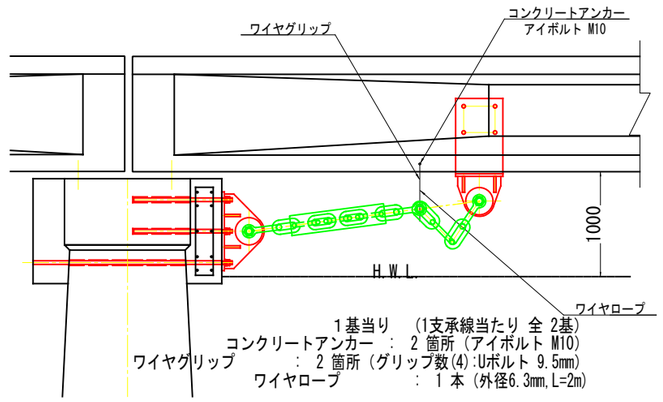
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30

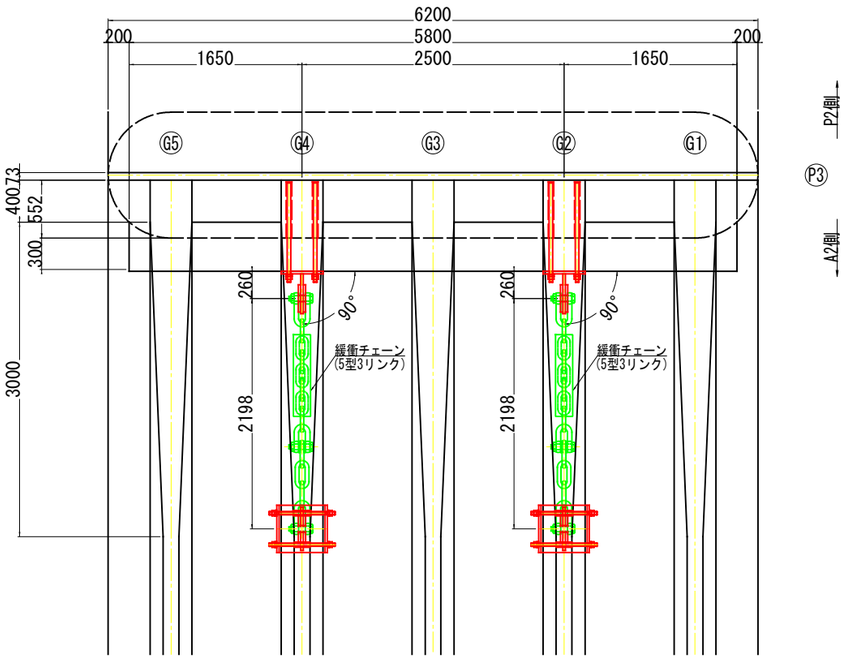


チェーン吊上げ図（参考図） S=1:30

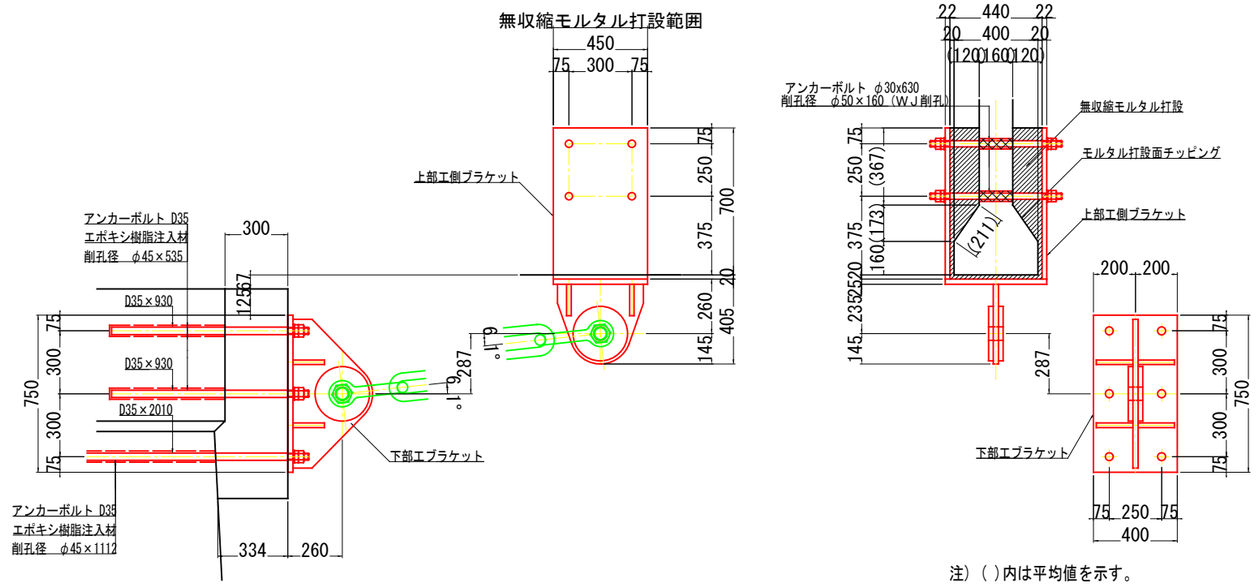


1基当り　(1支承線当たり 全 2基)
コンクリートアンカー　：　2 箇所（アイボルト M10）
ワイヤグリップ　：　2 箇所（グリップ数(4):Uボルト 9.5mm）
ワイヤロープ　：　1 本（外径6.3mm,L=2m）

平面図 S=1:30



取付詳細図 S=1:15



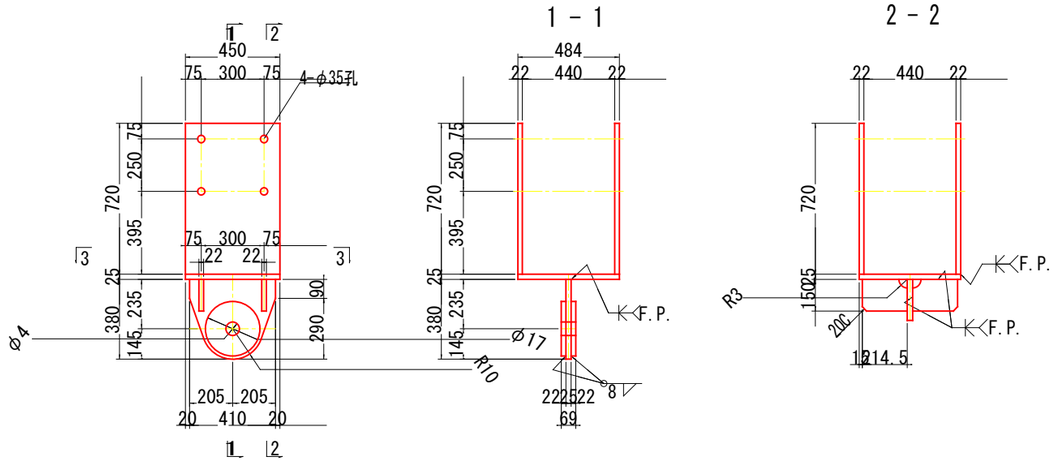
注）（ ）内は平均値を示す。

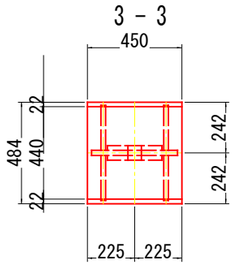
注記）
1．工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2．削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
3．下部工側アンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
4．鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55　アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
5．鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
6．落橋防止装置（緩衝チェーン）は納入前に完成形（ゴム被覆）にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。

工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋 P3橋脚 落橋防止構造取付図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	7 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 P3橋脚 落橋防止構造詳細図

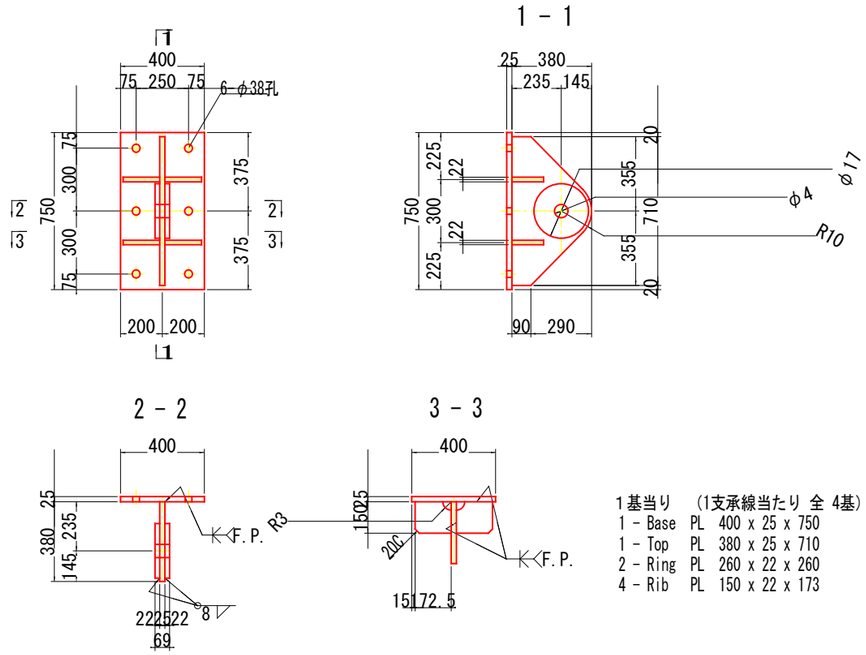
上部エブラケット加工図 S=1:15





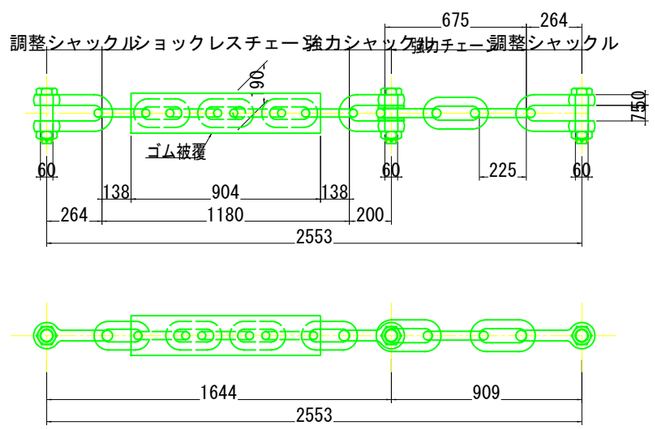
1基当り　(1支承線当たり 4基)
2 - Side　PL　450 x 22 x 720
1 - Base　PL　450 x 25 x 484
1 - Top　PL　380 x 25 x 410
2 - Ring　PL　260 x 22 x 260
4 - Rib　PL　150 x 22 x 215

下部エブラケット加工図 S=1:15



1基当り　(1支承線当たり 全 4基)
1 - Base　PL　400 x 25 x 750
1 - Top　PL　380 x 25 x 710
2 - Ring　PL　260 x 22 x 260
4 - Rib　PL　150 x 22 x 173

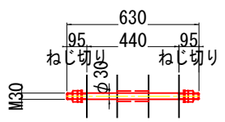
緩衝チェーン詳細図 S=1:15
(5型3リンク, 許容荷重 825kN)



1-ショックレスチェーン 5型(SCM420H)
3-強力チェーンφ42(SCM420H)
2-調整シャックルφ50(SCM435)
1-強力シャックルφ50(SCM435)

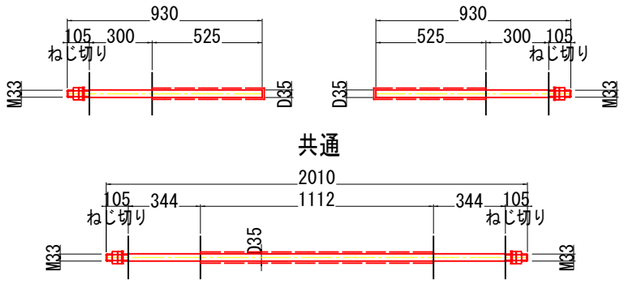
アンカーボルト詳細図 S=1:15

上部工側



1基当り　(1支承線当たり 4基)
4 -φ30 × 630(S35CN)
4 - M30 (2-N(1種,3種),2-W)

下部工側



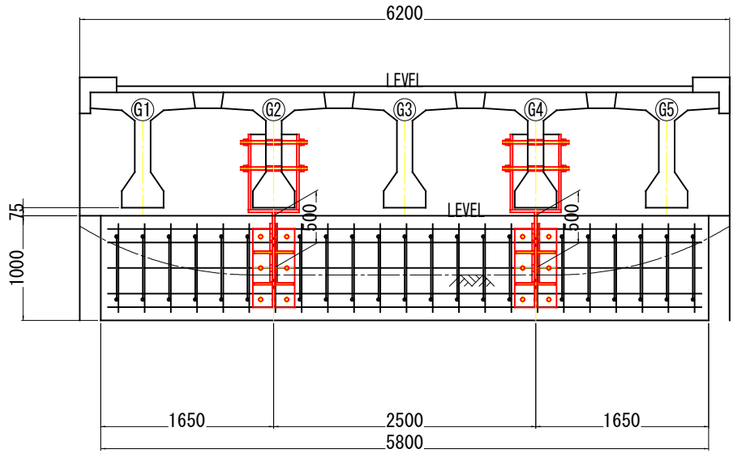
1基当り　(1支承線当たり 4基)
4 - D35 × 930 (SD345) : 起点側・終点側
1 - D35 × 2010 (SD345) : 共通
6 - M33 1-N(1種,3種),1-W含む

注意事項
1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2. 特記なき材質はSM490Aを示す。
3. 溶接記号「F.P」は完全溶け込み開先溶接を示す。
4. 上・下部エブラケット及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55　アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35

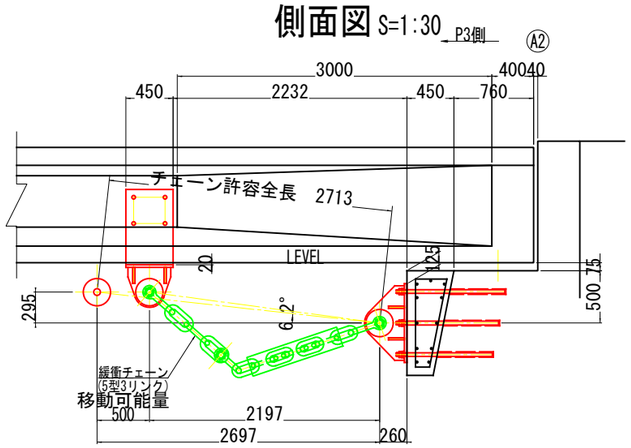
工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋 P3橋脚 落橋防止構造詳細図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 A2橋台 落橋防止構造取付図

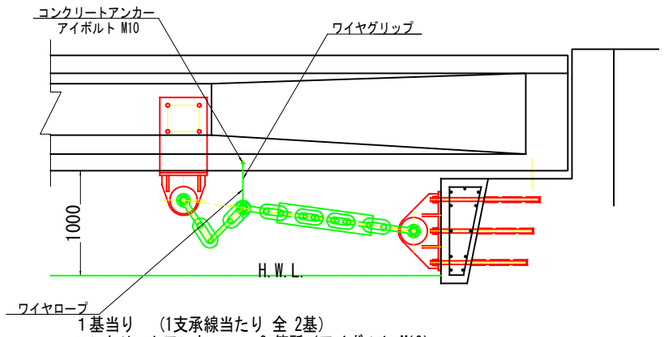
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30

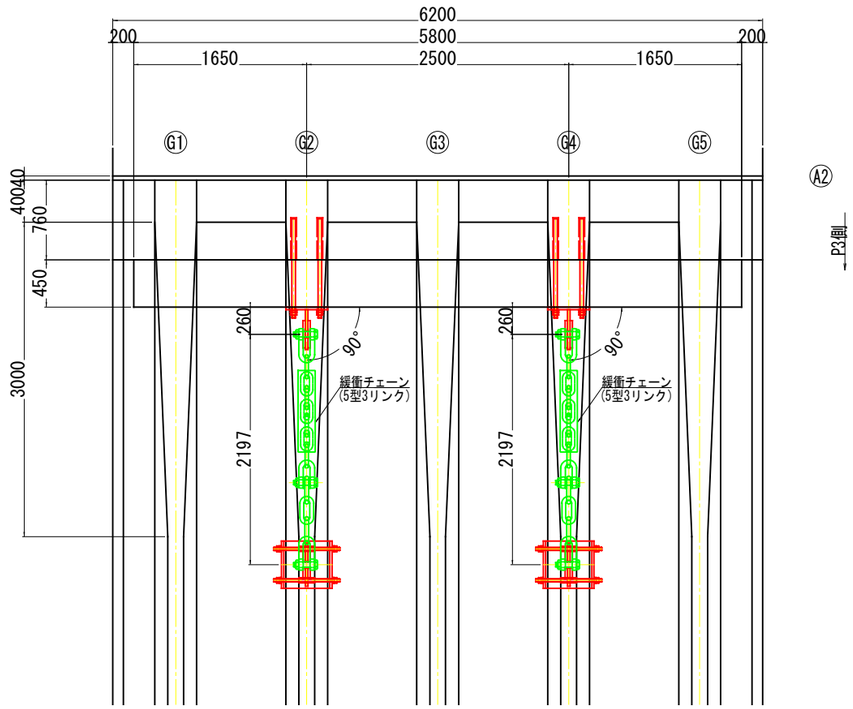


チェーン吊上げ図（参考図1）S=1:30



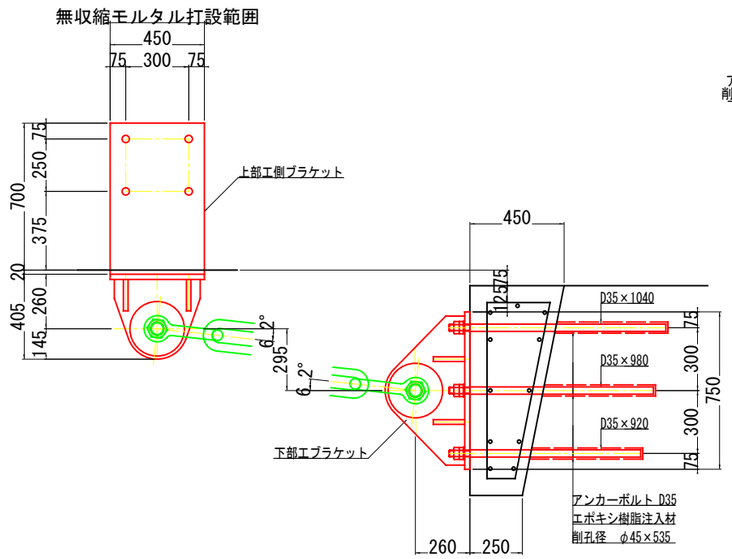
1基当り　(1支承線当たり 全 2基)
コンクリートアンカー　：　2 箇所（アイボルト M10）
ワイヤグリップ　：　2 箇所（グリップ数(4):Uボルト 9.5mm）
ワイヤロープ　：　1 本（外径6.3mm,L=2m）

平面図 S=1:30

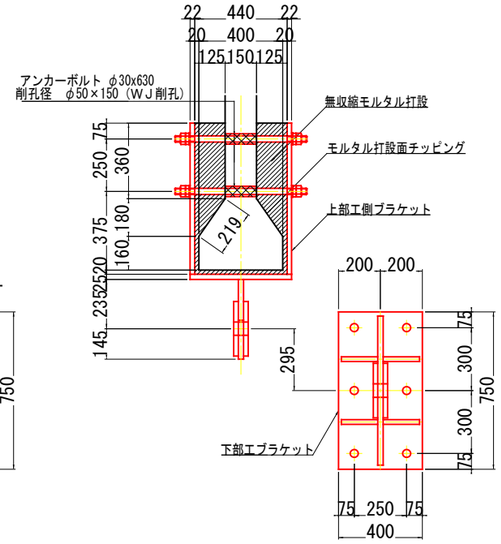


取付詳細図 S=1:15

側面図



断面図

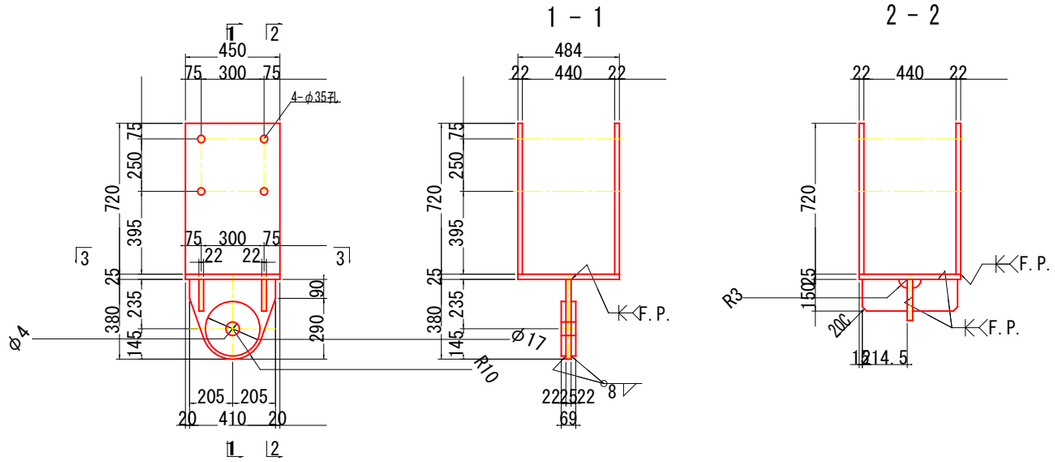


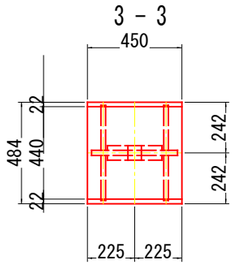
注記）
1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2. 削孔の際は鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することがないよう十分配慮すること。
3. 下部工側アンカー定着は既設躯体より、15φ（φ：アンカー径）以上を確保すること。
4. 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55　アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35
5. 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
6. 落橋防止装置（緩衝チェーン）は納入前に完成形（ゴム被覆）にて引張試験等を実施し、所定の耐震性能を確認すること。

工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋 A2橋台 落橋防止構造取付図		
縮　　尺	図 示	図面番号	9 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋 A2橋台 落橋防止構造詳細図

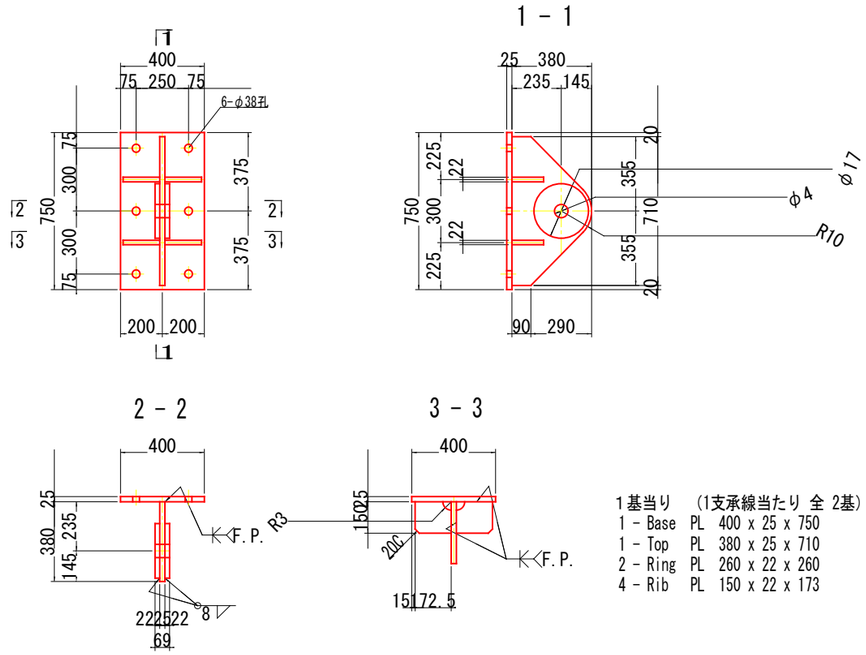
上部エブラケット加工図 S=1:15





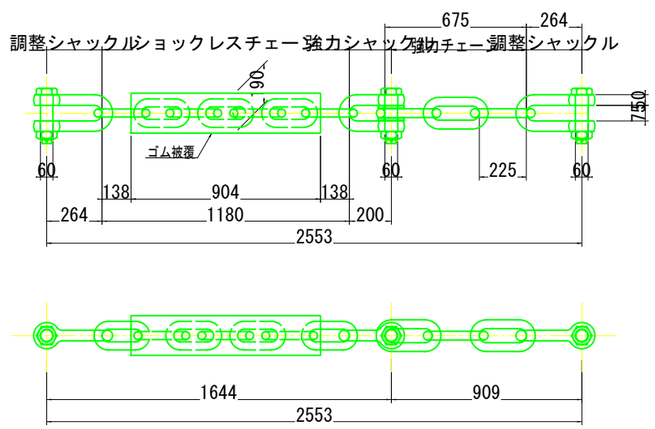
1基当り　(1支承線当たり 2基)
2 - Side　PL　450 x 22 x 720
1 - Base　PL　450 x 25 x 484
1 - Top　PL　380 x 25 x 410
2 - Ring　PL　260 x 22 x 260
4 - Rib　PL　150 x 22 x 215

下部エブラケット加工図 S=1:15



1基当り　(1支承線当たり 全 2基)
1 - Base　PL　400 x 25 x 750
1 - Top　PL　380 x 25 x 710
2 - Ring　PL　260 x 22 x 260
4 - Rib　PL　150 x 22 x 173

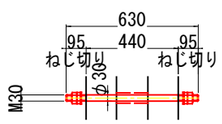
緩衝チェーン詳細図 S=1:15
(5型3リンク, 許容荷重 825kN)



1-ショックレスチェーン 5型(SCM420H)
3-強力チェーンφ42(SCM420H)
2-調整シャックルφ50(SCM435)
1-強力シャックルφ50(SCM435)

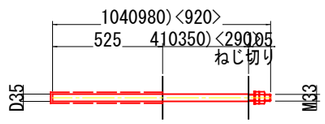
アンカーボルト詳細図 S=1:15

上部工側



1基当り　(1支承線当たり　2基)
4 -φ30 × 630(S35CN)
4 - M30 (2-N(1種,3種),2-W)

下部工側



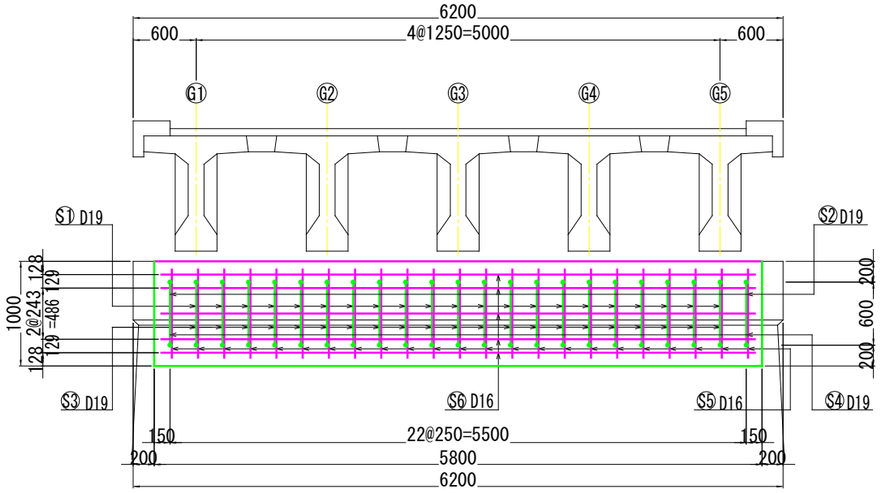
1基当り　(1支承線当たり　2基)
2 - D35 × 1040 (SD345)
2 - D35 × 980 (SD345)
2 - D35 × 920 (SD345)
6 - M33 1-N(1種,3種),1-W含む

注意事項
1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
2. 特記なき材質はSM490Aを示す。
3. 溶接記号「F.P」は完全溶け込み開先溶接を示す。
4. 上・下部エブラケット及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキ処理のこと。
鋼材：HDZ55　アンカーネジ部、ナット、ワッシャー：HDZ35

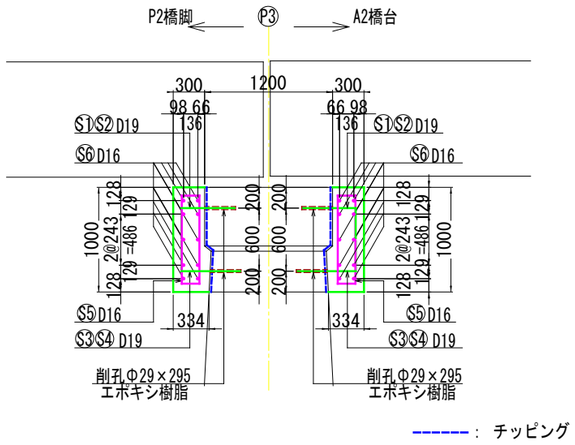
工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋 A2橋台 落橋防止構造詳細図		
縮　　尺	図 示	図面番号	10 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋　P3橋脚　沓座拡幅詳細図

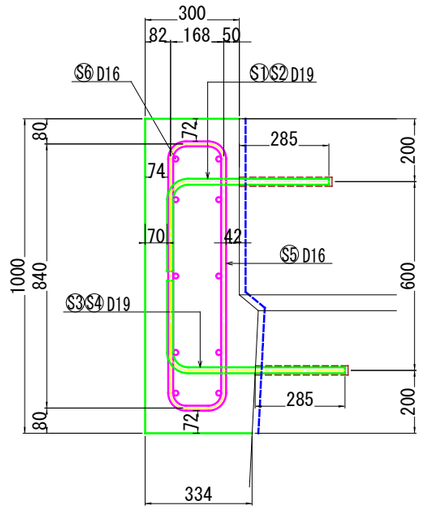
断面図　S=1:30



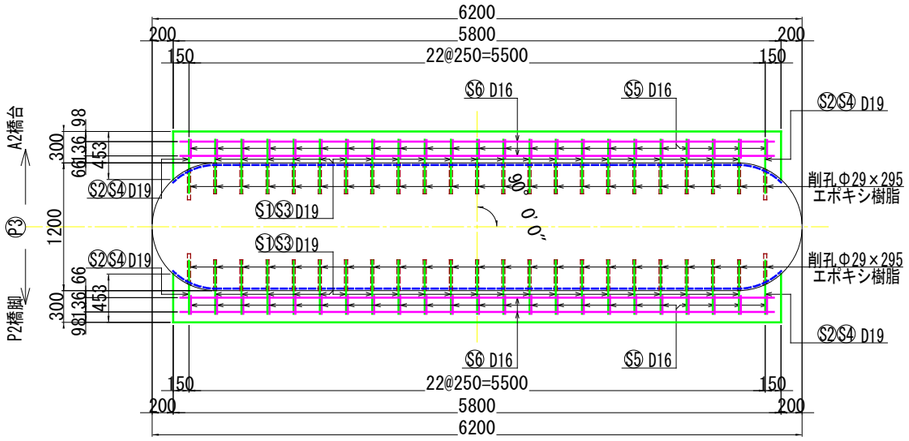
側面図　S=1:30



かぶり詳細図　S=1:10



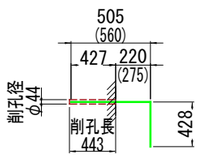
平面図　S=1:30



P3橋脚　鉄筋表(SD345)

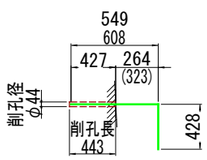
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り 質量(kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D19	790	42	2.250	1.78	75	
S2	D19	850	4	2.250	1.91	8	
S3	D19	840	42	2.250	1.89	79	
S4	D19	900	4	2.250	2.03	8	
S5	D16	2410	46	1.560	3.76	173	
S6	D16	5660	20	1.560	8.83	177	
				D16	350 kg		
				D19	170 kg		
				合計	520 kg		

鉄筋加工図



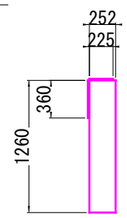
S1　42 - D19 ×　790

(S2　4 - D19 ×　850)

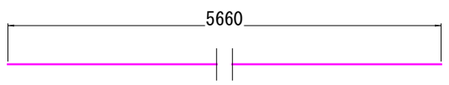


S3　42 - D19 ×　840

(S4　4 - D19 ×　900)

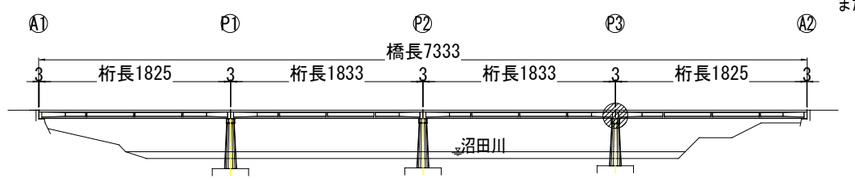


S5　46 - D16 × 2410



S6　20 - D16 × 5660

位置図

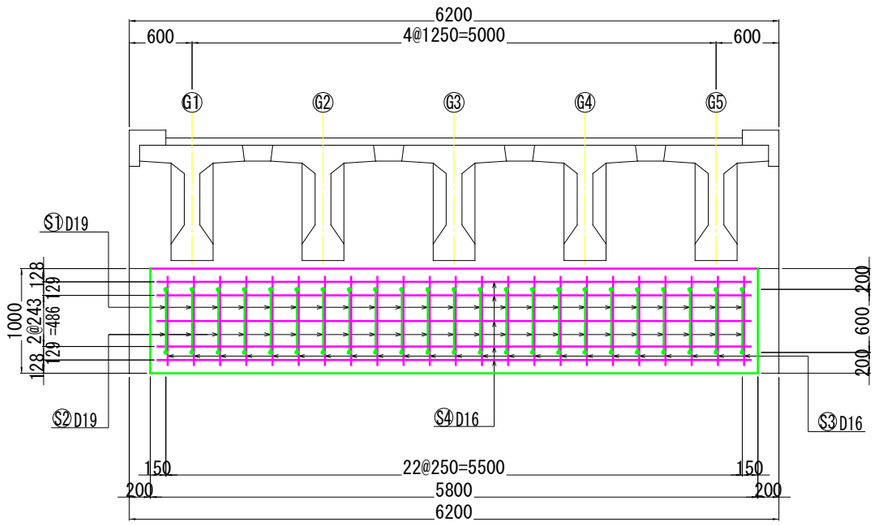


注1. 現地実測の上、寸法の決定を行うこと。
2. 既設下部工の鉄筋位置を探査の上、削孔を行うこと。
また削孔位置の変更においては、協議の上で位置を決定すること。

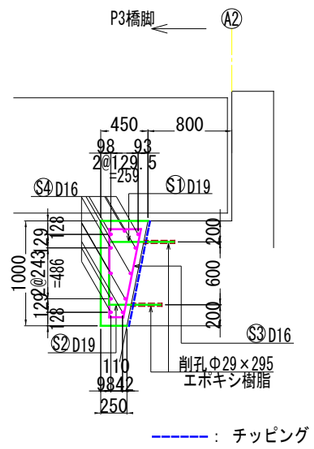
工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋　P3橋脚　沓座拡幅詳細図		
縮尺	図示	図面番号	11 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋　A2橋台　沓座拡幅詳細図

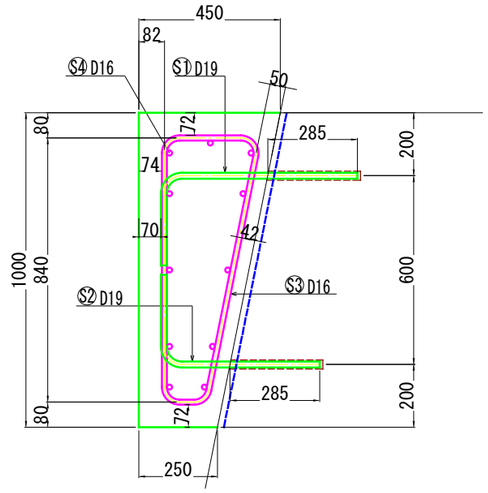
断面図　S=1:30



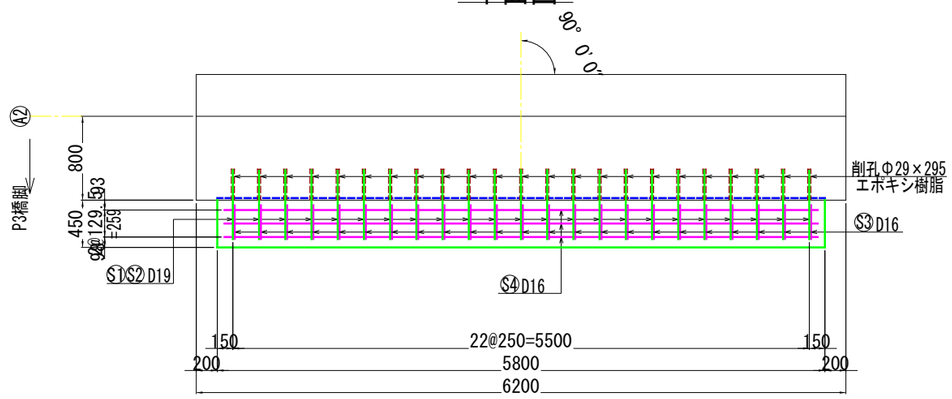
側面図　S=1:30



かぶり詳細図　S=1:10



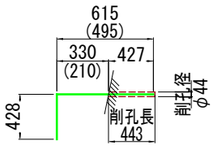
平面図　S=1:30



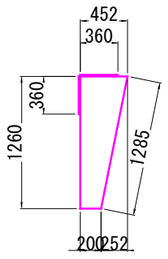
鉄筋表(SD345)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量(kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D19	900	23	2.250	2.03	47	
S2	D19	780	23	2.250	1.76	40	
S3	D16	2620	23	1.560	4.09	94	
S4	D16	5660	11	1.560	8.83	97	
D16					191 kg		
D19					87 kg		
合計					278 kg		

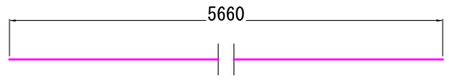
鉄筋加工図



S1 23 - D19 × 900
(S2 23 - D19 × 780)

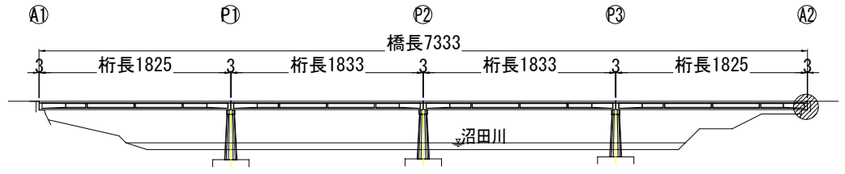


S3 23 - D16 × 2620



S4 11 - D16 × 5660

位置図

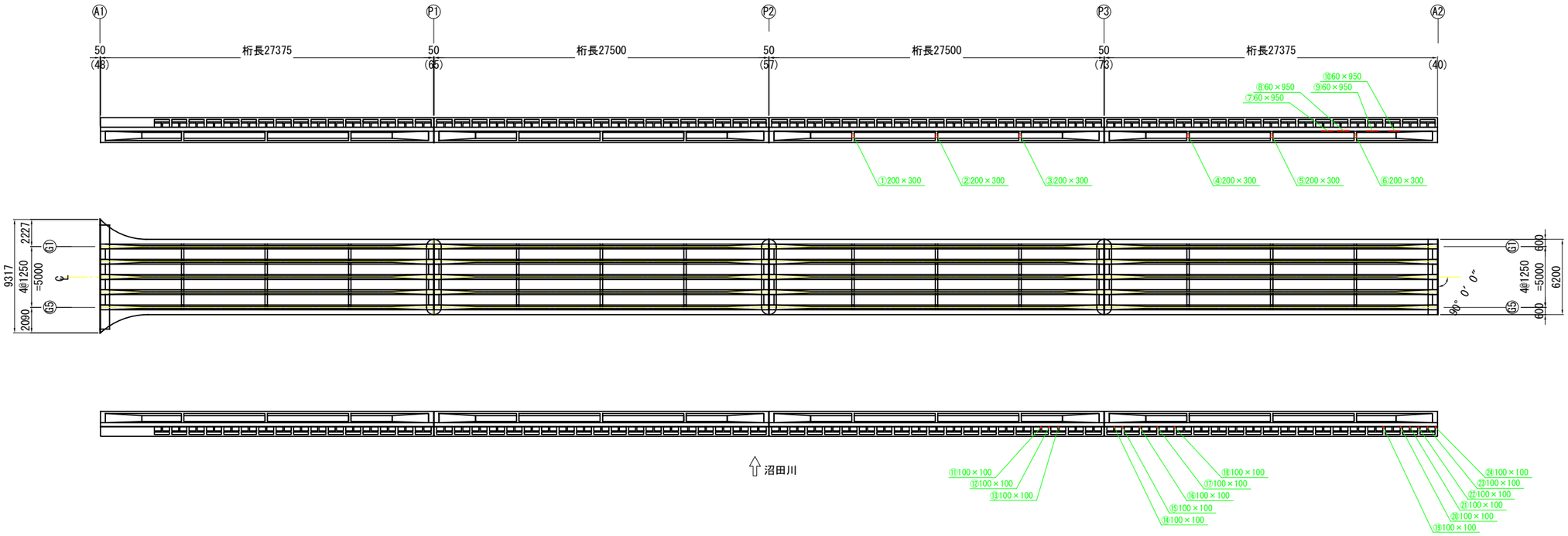


注1. 現地実測の上、寸法の決定を行うこと。
2. 既設下部工の鉄筋位置を探査の上、削孔を行うこと。
また削孔位置の変更においては、協議の上で位置を決定すること。

工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図面名	本市橋　A2橋台　沓座拡幅詳細図		
縮尺	図示	図面番号	12 / 12
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋　断面修復図

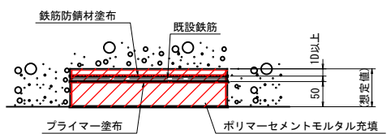
側面図　S=1:200



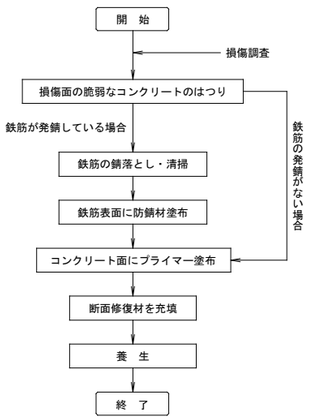
断面修復工詳細図

（下部工・左官工法）

復旧図



施工フロー



注）鉄筋腐食が著しく断面欠損している場合には、
補強鉄筋を設置する。

材 料 表

工　　種	仕　　様
プライマー・鋼材防錆処理工	亜硝酸リチウム
断 面 修 復 工	ポリマーセメント系モルタル材

注記）

1. 施工時には、天候に十分注意をすること。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って
   確認すること。
3. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を
   落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。
   その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
4. はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、
   注意すること。
5. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し
   対応すること。
6. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
7. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と
   修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
8. コンクリートのはつり作業時において補修材及び
   はつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。

工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋　断面修復		
縮　　尺	図 示	図面番号	1 / 1
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

参　考　資　料

－橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）－

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	59 三原市	
単価適用日	00-04.08.01(0)	
諸経費体系	1　公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	41　橋梁保全工事	
施工地域・工事場所区分	00　補正なし	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	01　金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事	1	式			Y1G03　レベル1
橋梁付属物工（A2橋台）	1	式			Y1G0321　レベル2
落橋防止装置工	1	式			Y1G032102　レベル3
芯出し調整工	2	組			Y4999　レベル4
芯出し調整工	2	組			V0001　00 単第0 -0001　表
落橋防止装置 ブラケット，緩衝チェーン取付	2	組			Y1G03210201レベル4
落橋防止装置設置 ブラケット，緩衝チェーン取付	2	組			V0002　00 単第0 -0002　表
【桁等購入費】					#0040

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落橋防止装置（ブラケット） 溶融亜鉛メッキ含む	2	組			F0000000101 00
落橋防止装置（緩衝チェーン） 5型3リンク	2	組			F0000000102 00
下地処理	2	m2			Y1G01130301レベル4
下地処理	2	m2			SPK22040327 00 単第0 -0003　表
モルタル充填工	0.1	m3			Y1K01010504レベル4
無収縮モルタル充填	0.1	m3			V0003　　00 単第0 -0004　表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK22040146 00 単第0 -0005　表
削孔 アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ500mmを超え1000mm以下	12	孔			Y1G03210202レベル4
Co削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ500mmを超え1000mm以下	12	孔			SPK22040343 00 単第0 -0006　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー(落橋防止) 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	12	本			Y1G03210203レベル4
アンカー 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下 横方向	12	本			SPK22040346 00 単第0 -0007　表
アンカーボルト D35×980(SD345) M33	4	セット			F0000000201 00
アンカーボルト D35×1040(SD345) M33	4	セット			F0000000202 00
アンカーボルト D35×920(SD345) M33	4	セット			F0000000203 00
注入材 エポキシ樹脂系	5	kg			TTPC00253　00
ウォータージェット削孔 φ43～54mm・削孔深さ500mm以下	8	孔			Y4999　レベル4
ウォータージェット φ43～53mm・削孔深さ500mm以下	8	孔			V0004　00 単第0 -0008　表
アンカー(落橋防止) 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	8	本			Y1G03210203レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー 適用アンカー材径25㎜を超え40㎜以下 横方向	8	本			SPK22040346 00 単第0 -0007　表
アンカーボルト φ30×630(S35CN) M30	8	セット			F0000000204 00
付属施設取付(鋼材・チェーン等) ワイヤーロープ　6.3㎜, L=2m	2	箇所			Y1H03070516レベル4
チェーン吊上工	2	箇所			V0005　　00 単第0 -0009　表
沓座拡幅工	1	式			Y1G032108　レベル3
チッピング	6	m2			Y1G03210801レベル4
チッピング（厚2cm以下）	6	m2			SPK22040367 00 単第0 -0010　表
削孔 削孔深さ200㎜を超え500㎜以下	46	孔			Y1G03210802レベル4
Co削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)]) 削孔深さ200㎜を超え500㎜以下	46	孔			SPK22040345 00 単第0 -0011　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー筋挿入	46	本			Y1G03210803レベル4
アンカー筋挿入	46	本			SPK22040368 00 単第0 -0012　表
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16～25	0.09	t			SPK22040371 00 単第0 -0013　表
注入材 エポキシ樹脂系	6	kg			TTPC00253　00
コンクリート 24-12-25(20)BB	2	m3			Y1G03210804レベル4
コンクリート(沓座拡幅工) 24-12-25(20)BB	2	m3			SPK22040373 00 単第0 -0014　表
型枠	8	m2			Y1G03210805レベル4
型枠(沓座拡幅工) -(全ての費用)	8	m2			SPK22040372 00 単第0 -0015　表
鉄筋 SD345 D16	0.19	t			Y1G03210807レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16～25	0.19	t			SPK22040371 00 単第0 -0013 表
橋梁付属物工（P3橋台）	1	式			Y1G0321 レベル2
落橋防止装置工	1	式			Y1G032102 レベル3
芯出し調整工	4	組			Y4999 レベル4
芯出し調整工	4	組			V0001 00 単第0 -0001 表
落橋防止装置 ブラケット，緩衝チェーン取付	4	組			Y1G03210201レベル4
落橋防止装置設置 ブラケット，緩衝チェーン取付	4	組			V0002 00 単第0 -0002 表
【桁等購入費】					#0040
落橋防止装置（ブラケット） 溶融亜鉛メッキ含む	4	組			F0000000106 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落橋防止装置（緩衝チェーン） 5型3リンク	4	組			F0000000102 00
下地処理	5	m2			Y1G01130301レベル4
下地処理	5	m2			SPK22040327 00 単第0 -0003　表
モルタル充填工	0.3	m3			Y1K01010504レベル4
無収縮モルタル充填	0.3	m3			V0003　　00 単第0 -0004　表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK22040146 00 単第0 -0005　表
削孔 アンカー材径43mmを超え54mm以下	20	孔			Y1G03210202レベル4
Co削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ500mmを超え1000mm以下	16	孔			SPK22040343 00 単第0 -0006　表
Co削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深さ1000mmを超え1300mm以下	4	孔			SPK22040343 00 単第0 -0016　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー(落橋防止) 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	20	本			Y1G03210203レベル4
アンカー 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下 横方向	20	本			SPK22040346 00 単第0 -0007　表
アンカーボルト D35×930(SD345) M33	16	セット			F0000000205 00
アンカーボルト D35×2010(SD345) M33	4	セット			F0000000206 00
注入材 エポキシ樹脂系	10	kg			TTPC00253　00
ウォータージェット削孔 φ43～54mm・削孔深さ500mm以下	16	孔			Y4999　レベル4
ウォータージェット φ43～53mm・削孔深さ500mm以下	16	孔			V0004　00 単第0 -0008　表
アンカー(落橋防止) 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下	16	本			Y1G03210203レベル4
アンカー 適用アンカー材径25mmを超え40mm以下 横方向	16	本			SPK22040346 00 単第0 -0007　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカーボルト φ30×630(S35CN) M30	16	セット			F0000000204 00
付属施設取付(鋼材・チェーン等) ワイヤーロープ　6.3mm, L=2m	4	箇所			Y1H03070516レベル4
チェーン吊上工	4	箇所			V0005　　00 単第0 -0009　表
沓座拡幅工	1	式			Y1G032108　レベル3
チッピング	12	m2			Y1G03210801レベル4
チッピング（厚2cm以下）	12	m2			SPK22040367 00 単第0 -0010　表
削孔 削孔深さ200mmを超え500mm以下	92	孔			Y1G03210802レベル4
Co削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)]) 削孔深さ200mmを超え500mm以下	92	孔			SPK22040345 00 単第0 -0011　表
アンカー筋挿入	92	本			Y1G03210803レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー筋挿入	92	本			SPK22040368 00 単第0 -0012　表
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16～25	0.17	t			SPK22040371 00 単第0 -0013　表
注入材 エポキシ樹脂系	13	kg			TTPC00253　00
コンクリート 24-12-25(20)BB	4	m3			Y1G03210804レベル4
コンクリート(沓座拡幅工) 24-12-25(20)BB	4	m3			SPK22040373 00 単第0 -0014　表
型枠	17	m2			Y1G03210805レベル4
型枠(沓座拡幅工) -(全ての費用)	17	m2			SPK22040372 00 単第0 -0015　表
鉄筋 SD345 D16	0.35	t			Y1G03210807レベル4
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16～25	0.35	t			SPK22040371 00 単第0 -0013　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋脚巻立て工	1	式			Y1G0323　　レベル2
作業土工	1	式			Y1G032301　レベル3
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			Y1G03230102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040015 00 単第0 -0017　表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	28	m3			Y1G03230103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	28	m3			SPK22040020 00 単第0 -0018　表
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1	m3			Y1G03230111レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離4.0km以下(3.5km超)	1	m3			SPK22040002 00 単第0 -0019　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費	1	m3			F0000000001 00
橋脚コンクリート巻立て工	1	式			Y1G032306　レベル3
コンクリート削孔 アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満	32	箇所			Y1G03230601レベル4
コンクリート削孔 アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満	32	箇所			SPK22040324 00 単第0 -0020　表
鉄筋 SD345_D25（差筋）	0.81	t			Y1G03230604レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.81	t			SS000099　　00 単第0 -0021　表
鉄筋 SD345_D25	0.74	t			Y1G03230604レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.74	t			SS000099　　00 単第0 -0022　表
鉄筋 SD345_D16	0.97	t			Y1G03230604レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.97	t			SS000099 00 単第0 -0022 表
溶接 隅肉・重合せ・棒鋼+鋼板 陸上	13	m			S5310 00 単第0 -0023 表
コンクリート 24-12-25(20)BB 養生工有り	23	m3			Y1G03230603レベル4
コンクリート巻立て C支柱 a施工 24-12-25(20)BB 養生工有り	23	m3			SPK22040325 00 単第0 -0024 表
エポキシ樹脂系シーリング材	10	kg			F0000000401 00
アンカー 本体打込み式	96	本			Y1G01070104レベル4
コンクリートアンカーボルト設置 本体打込み式 M12(W1/2)×50 電気亜鉛めっき	96	本			SPK22040405 00 単第0 -0025 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099 00 単第0 -0026 表
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面修復工	1	式			Y1G032405　レベル3
左官工法 (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)	1	構造物			Y1G03240501レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3未満の場合	1	構造物			S1020039　00 単第0 -0027　表
殻運搬 Co殻	0.1	m3			Y1G03210104レベル4
人力運搬（積込み～運搬～取卸し） 換算距離20m以下	0.1	m3			SPK22040022 00 単第0 -0028　表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.1	m3			SPK22040142 00 単第0 -0029　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
Co殻処分費	0.1	t			F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1G0328　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業足場	1	式			Y1G032801　レベル3
足場 両側朝顔	329	m2			Y1G03240502レベル4
足場工（床版補強工） 桁高１．５m未満	329	m2			S3030011　00 単第0 -0030　表
足場工（朝顔）（床版補強工） 両側朝顔	329	ｍ２			S3030013　00 単第0 -0031　表
防護	247	m2			Y1G03240503レベル4
防護工（床版補強工） シート張防護工 両側朝顔	247	ｍ２			S3030015　00 単第0 -0032　表
工事用道路工	1	式			Y1G032801　レベル3
工事用道路盛土 施工幅員4.0m以上	1,100	m3			Y1G03280101レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	1,100	m3			SPK22040004 00 単第0 -0033　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	1,400	m3			TH010194　00
締切盛土撤去	1,200	m3			Y1G03280422レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,200	m3			SPK22040007 00 単第0 -0034　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	1,170	m3			SPK22040002 00 単第0 -0035　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土処分費	1,170	m3			F0000000001 00
土のう	250	袋			Y1G03280111レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	250	袋			SHD10003　00 単第0 -0036　表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	250	m3			TH010194　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	250	袋			SHD10011　00 単第0 -0038　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	210	m3			SPK22040002 00 単第0 -0035　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土処分費	210	m3			F0000000001 00
水替工	1	式			Y1G032806　レベル3
ポンプ排水	14	日			Y1G03280601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037　00 単第0 -0040　表
ポンプ運転 排水量 120以上450未満 (m3/h) 常時排水	14	日			S1050031　00 単第0 -0042　表
交通管理工	1	式			Y1G032821　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	82	人			Y1G03282101レベル4
交通誘導警備員B	82	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05　　レベル2
準備費	1	式			YZZ05001　レベル3
木根等処分費	1	式			YZZ05001001レベル4
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)	236	m2			SPK22040171 00 単第0 -0046　表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)	236	m2			SPK22040177 00 単第0 -0047　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【準備費に含まれる処分費等】					#0047
草木処分費	50	m3			F0000000003 00
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
近接調査計測工	6	組			Y4999 レベル4
近接調査計測工	6	組			V0006 00 単第0 -0048 表
施工調査費	1	式			Y4999 レベル4
鉄筋探査	21	m2			V0007 00 単第0 -0049 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

芯出し調整工　V0001　単第0 -0001　表

5　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
橋りょう特殊工	4	人			
普通作業員	6	人			
雑材料	7	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	5	組			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			

施工単価表

落橋防止装置設置　　V0002　　単第0 -0002　表

ブラケット，緩衝チェーン取付　　4　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1	人			
橋りょう特殊工	7	人			
普通作業員	2	人			
雑材料	24	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	4	組			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			

施工単価表

下地処理　SPK22040327　単第0 -0003　表

1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,909.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	33.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	31.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	24.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

無収縮モルタル充填　　V0003　　単第0 -0004　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3	人			
特殊作業員	6	人			
普通作業員	9	人			
雑材料	18	%			#01
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	1.1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

型枠　SPK22040146　単第0 -0005　表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 7,866.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

Co削孔(電動式コアボーリングマシン)　SPK22040343　単第0 -0006　表

アンカー材径43mmを超え54mm以下　削孔深さ500mmを超え1000mm以下　1　孔　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　79.41%　材料構成比:　20.59%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　7,867.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	36.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	34.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径64.7mm,一般用 コンクリート削孔用	20.59%		ダイヤモンドビット φ64.7mm		TTPC00232 TTPT00232
積算単価			積算単価		EP001
A=5　アンカー材径43mmを超え54mm以下 C=1　-(全ての費用)			B=2　削孔深さ500mmを超え1000mm以下		

施工単価表

アンカー　SPK22040346　単第0 -0007　表

適用アンカー材径25㎜を超え40㎜以下　横方向　1　本　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,807.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	49.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	25.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	21.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　適用アンカー材径25㎜を超え40㎜以下 C=1　-(全ての費用)			B=1　横方向		

施工単価表

ウォータージェット　V0004　単第0 -0008　表

φ43～53mm・削孔深さ500mm以下　5　孔　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.1	人			
特殊作業員	4.4	人			
普通作業員	2.2	人			
ウォータージェット装置（燃料） 最大吐出量250MPa以上　燃料含む	1.1	日			
はつり装置（損料） 削孔用	1.1	日			
排水回収車運転 燃料含む	1.1	日			
給水車運転 燃料含む	1.1	日			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量20kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.1	日			
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量2m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.1	日			
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径50mm,揚程10m 0.75kw	1.1	日			
雑材料	40	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	5	孔			

施工単価表

ウォータージェット　V0004　単第0 -0008　表

φ43～53㎜・削孔深さ500㎜以下　5　孔　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	孔			

施工単価表

チェーン吊上工　　V0005　　単第0 -0009　表

16　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アイボルト M10	32	個			
ワイヤグリップ Uボルト9.5mm	32	個			
ワイヤーロープ 外形6.3mm L=2m	16	本			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
雑材料	3	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	16	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

チッピング（厚2cm以下）　SPK22040367　単第0 -0010　表

1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,548.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	72.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

Co削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)])　SPK22040345　単第0 -0011　表

削孔深さ200mmを超え500mm以下　1　孔　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,856.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	55.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	28.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　削孔深さ200mmを超え500mm以下			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

アンカー筋挿入　SPK22040368　単第0 -0012　表

1　本　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 838.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	53.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	25.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	17.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

鉄筋(沓座拡幅工)　SPK22040371　単第0 -0013　表

SD345 D16～25　1　t　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 60.24%　材料構成比: 39.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 207,000.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	38.69%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	10.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16 単位質量1.56kg/m	39.76%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16		TTPC00056 TTPT00056
積算単価			積算単価		EP001
A=2　SD345 D16～25			C=1　-(全ての費用)		

施工単価表

コンクリート(沓座拡幅工)　SPK22040373　単第0 -0014　表

24-12-25(20)BB　1　m3　当り

機械構成比:　14.58%　労務構成比:　43.38%　材料構成比:　42.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　41,852.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h	14.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h		MTPC00091 MTPT00091
普通作業員	18.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	40.04%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

コンクリート(沓座拡幅工)　SPK22040373　単第0 -0014　表

24-12-25(20)BB　1　m3　当り

機械構成比:　14.58%　労務構成比:　43.38%　材料構成比:　42.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　41,852.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1　24-12-25(20)BB			C=1　-(全ての費用)		

施工単価表

型枠(沓座拡幅工)　SPK22040372　単第0 -0015　表

-(全ての費用)　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 10,609.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	61.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	14.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

Co削孔(電動式コアボーリングマシン)　SPK22040343　単第0 -0016　表

アンカー材径43mmを超え54mm以下　削孔深さ1000mmを超え1300mm以下　1　孔　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　78.97%　材料構成比:　21.03%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　17,325.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
土木一般世話役	36.82%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	35.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径64.7mm,一般用 コンクリート削孔用	21.03%		ダイヤモンドビット φ64.7mm		TTPC00232 TTPT00232
積算単価			積算単価		EP001
A=5　アンカー材径43mmを超え54mm以下 C=1　-(全ての費用)			B=3　削孔深さ1000mmを超え1300mm以下		

施工単価表

床掘り　　SPK22040015　　単第0 -0017　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 21.91%　労務構成比: 70.90%　材料構成比: 7.19%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　SPK22040020　単第0 -0018　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比:　10.54%　労務構成比:　85.61%　材料構成比:　3.85%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,539.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK22040020　単第0 -0018　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 10.54%　労務構成比: 85.61%　材料構成比: 3.85%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,539.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

土砂等運搬　SPK22040002　単第0 -0019　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離4.0km以下(3.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 25.82%　労務構成比: 62.21%　材料構成比: 11.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,468.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21　距離4.0km以下(3.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

コンクリート削孔　SPK22040324　単第0 -0020　表

アンカー材径_D25　削孔深460mm以上540mm未満　1　箇所　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 70.60%　材料構成比: 29.40%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	37.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	12.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	10.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
注入材 エポキシ樹脂系	29.40%		注入材 エポキシ樹脂		TTPC00253 TTPT00253
積算単価			積算単価		EP001
A=4　アンカー材径_D25			B=12　削孔深460mm以上540mm未満		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0021　表

SD345_D16～D25　一般構造物 [規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=6　SD345_D16～D25 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=6　差筋及び杭頭処理			J=1　-		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0022　表

SD345_D16～D25　一般構造物 [規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

施工単価表

溶接　　S5310　　単第0 -0023　表

隅肉・重合せ・棒鋼+鋼板　　陸上　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
手動アーク溶接【材工共】 隅肉・重ね合わせ・棒鋼＋鋼板,陸上施工 板厚8mm以上12mm未満	12.9	m			
小計（1日当り）		日			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　隅肉・重合せ・棒鋼+鋼板 C=0　クレーンの日数(日) E=1　溶接延長5m以上			B=1　クレーン不要（陸上施工） D=6　8mm F=2　下向き		

施工単価表

コンクリート巻立て　SPK22040325　単第0 -0024　表

C支柱 a施工　24-12-25(20)BB 養生工有り　1　m3　当り

機械構成比: 5.15%　労務構成比: 76.00%　材料構成比: 18.85%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 86,715.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h	3.82%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h		MTPC00091 MTPT00091
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	20.20%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	11.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
とび工	8.75%		とび工		RTPC00004 RTPT00004
土木一般世話役	8.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	18.10%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.56%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート巻立て　SPK22040325　単第0 -0024　表

C支柱 a施工　24-12-25(20)BB 養生工有り　1　m3　当り

機械構成比: 5.15%　労務構成比: 76.00%　材料構成比: 18.85%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 86,715.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C支柱 C=1 24-12-25(20)BB F=1 -			B=1 a施工 E=1 養生工有り		

施工単価表

コンクリートアンカーボルト設置　SPK22040405　単第0 -0025　表

本体打込み式　M12(W1/2)×50 電気亜鉛めっき　1　本　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 93.14%　材料構成比: 6.86%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,291.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	47.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	21.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	21.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
本体打込み式 M12(W1/2)×50 電気亜鉛めっき	6.73%		あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12		TTPCD0432 TTPT00217
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　足場有り C=10　M12(W1/2)×50 電気亜鉛めっき			B=2　本体打込み式		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0026　表

SD345_D13　一般構造物 [規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=5　SD345_D13 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=6　差筋及び杭頭処理			J=1　-		

施工単価表

断面修復工(左官工法)　S1020039　単第0 -0027　表
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)　修復延べ体積0.1m3未満の場合　1　構造物　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.300	人			
特殊作業員	3.800	人			
普通作業員	2.500	人			
ポリマーセメント	0.043	m3			
諸雑費	11	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	構造物			
A=402　【F】断面修復材(m3)			B=0.0366	断面修復材の設計数量(m3/構造物)	

施工単価表

人力運搬（積込み～運搬～取卸し）　SPK22040022　単第0 -0028　表

換算距離20m以下　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　4,320.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　換算距離20m以下					

施工単価表

殻運搬　SPK22040142　単第0 -0029　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間無し　運搬距離5.7km以下(3.3km超)　1　m3　当り

機械構成比:　43.25%　労務構成比:　42.18%　材料構成比:　14.57%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,203.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

足場工（床版補強工）　S3030011　単第0 -0030　表

桁高１．５m未満　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.130	人			
足場損料	1.000	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=2　桁高１．５m未満			B=1	主体足場を架設している供用月数（月）	

施工単価表

足場工（朝顔）（床版補強工）　S3030013　単第0 -0031　表

両側朝顔　1　ｍ２　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.022	人			
足場損料	1.000	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	ｍ２			
A=1　両側朝顔			B=1　朝顔を架設している供用月数		

施工単価表

防護工（床版補強工）　S3030015　単第0 -0032　表

シート張防護工　両側朝顔　1　m２　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう特殊工	0.004	人			
シート張防護材損料	1.000	月			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m２			
A=1　両側朝顔 C=1　防護工を架設している供用月数			B=2　シート張防護工		

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK22040004　単第0 -0033　表

施工幅員4.0m以上　施工数量10,000m3未満 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 19.93%　労務構成比: 66.76%　材料構成比: 13.31%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 201.46000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.24%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量10,000m3未満		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK22040007　単第0 -0034　表

土砂　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　42.99%　労務構成比:　39.35%　材料構成比:　17.66%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　201.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　SPK22040002　単第0 -0035　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 47.26%　労務構成比: 37.92%　材料構成比: 14.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 802.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=10 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)　SHD10003　単第0 -0036　表

10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0037　表
諸雑費	4	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=2　耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1　土砂の計上なし		

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0037　表

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	98.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.39	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=21　クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 C=1　運転労務数量(人/日)			B=98　軽油消費量(L/日) D=1.39　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

大型土のう撤去　　SHD10011　　単第0 -0038　表

作業半径 6m以下　　10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			1*0.069
特殊作業員	0.069	人			1*0.069
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			単第0-0039　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=1　　作業半径 6m以下					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0039　表

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	74.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.26	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=21　クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 C=1　運転労務数量(人/日)			B=74　軽油消費量(L/日) D=1.26　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ設置・撤去　　SHD10037　　単第0 -0040　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	2.000	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次	0.500	日			単第0-0041　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0041　表

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	69.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.16	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=12　クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次 C=1　運転労務数量(人/日)			B=69　軽油消費量(L/日) D=1.16　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ運転　S1050031　単第0 -0042　表

排水量 120以上450未満 (m3/h)　常時排水　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.170	人			
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程15m 11.0kw	1.000	日			単第0-0043　表
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径200mm,揚程15m 15.0kw	2.000	日			単第0-0044　表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル60kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			単第0-0045　表
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　排水量 120以上450未満 (m3/h)			B=2　常時排水		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0043　表

口径150㎜,揚程15m　11.0kw　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150㎜,揚程15m 11.0kw	1.10	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=7　口径150㎜,揚程15m			B=1.1　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0044　表

口径200㎜,揚程15m　15.0kw　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径200㎜,揚程15m 15.0kw	1.10	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　口径200㎜,揚程15m			B=1.1　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-16_発動発電機運転　S9469　単第0 -0045　表

ディーゼル60kVA　排出ガス対策型2次基準　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	199.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量60kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.10	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=9　ディーゼル60kVA C=1.1　機械賃料数量(供用日/日)			B=199　燃料消費量(L/日) D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)　SPK22040171　単第0 -0046　表

伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 107.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	57.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	21.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	12.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

運搬(伐木除根)　SPK22040177　単第0 -0047　表

機械施工 除根作業有り　DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)　1　m2　当り

機械構成比: 48.40%　労務構成比: 37.76%　材料構成比: 13.84%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 27.41400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.40%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.76%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=25 距離8.5km以下(7.5km超)		

施工単価表

近接調査計測工　V0006　単第0 -0048　表

7　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	1	人			
技師 (C)	1	人			
橋りょう特殊工	2	人			
雑材料	5	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	7	組			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			

施工単価表

鉄筋探査　V0007　単第0 -0049　表

12.5　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	1	人			
技師 (B)	2	人			
技師 (C)	2	人			
雑材料	5	%			#01
＊＊＊　合計　＊＊＊	12.5	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

数　量　総　括　表

－橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）－

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上	計上数量	摘　要
落橋防止装置工（A2橋台）							
	落橋防止装置工						
		芯出し調整工		組	2.0	2	
		落橋防止装置設置工		組	2.0	2	
		落橋防止装置	ブラケット	組	2.0	2	
			緩衝チェーン	組	2.0	2	
		下地処理		m2	2.3	2	
		モルタル充填工	無収縮モルタル	m3	0.1	0.1	
		型枠		m2	0.6	1	
		削孔	φ45×535	孔	12.0	12	下部
		アンカー挿入	D35×980	セット	4.0	4	下部
			D35×1040	セット	4.0	4	下部
			D35×920	セット	4.0	4	下部
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	4.9	5	下部
		削孔	φ50×150	孔	8.0	8	上部
		アンカー挿入	φ30×630（S35CN）、M30	セット	8.0	8	上部
		チェーン吊上工	チェーン設置	箇所	2.0	2	上部
	沓座拡幅工						
		チッピング		m2	5.9	6	
		削孔		孔	46.0	46	
		アンカー挿入		本	46.0	46	
		鉄筋	SD345 D19	t	0.087	0.09	
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	6.3	6	
		コンクリート		m3	2.0	2	
		型枠		m2	8.0	8	
		鉄筋	SD345 D16	t	0.191	0.19	
落橋防止装置工（P3橋脚）							
	落橋防止装置工						
		芯出し調整工		組	4.0	4	
		落橋防止装置設置工		組	4.0	4	
		落橋防止装置	ブラケット	組	4.0	4	
			緩衝チェーン	組	4.0	4	
		下地処理		m2	4.6	5	
		モルタル充填工	無収縮モルタル	m3	0.3	0.3	
		型枠		m2	1.2	1	
		削孔	φ45×535	孔	16.0	16	下部
			φ45×1112	孔	4.0	4	下部
		アンカー挿入	D35×930	セット	16.0	16	下部
			D35×2010	セット	4.0	4	下部
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	10.0	10	下部
		削孔	φ50×159（平均）	孔	16.0	16	上部

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上	計上数量	摘　要
		アンカー挿入	φ30×630（S35CN）、M30	セット	16.0	16	上部
		チェーン吊上工	チェーン設置	箇所	4.0	4	上部
	沓座拡幅工						
		チッピング		m2	12.0	12	
		削孔		孔	92.0	92	
		アンカー挿入		本	92.0	92	
		鉄筋	SD345 D19	t	0.170	0.17	
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	12.6	13	
		コンクリート		m3	3.7	4	
		型枠		m2	17.4	17	
		鉄筋	SD345 D16	t	0.350	0.35	
橋脚巻立て工（P3橋脚）							
	作業土工						
		床掘		m3	29.8	30	
		埋戻		m3	28.4	28	
		土砂運搬処分		m3	1.4	1	
	橋脚コンクリート巻立て工						
		コンクリート削孔		箇所	32.0	32	
		鉄筋	SD345 D25（差筋）	t	0.806	0.81	
			SD345 D25	t	0.742	0.74	
			SD345 D16	t	0.974	0.97	
		溶接		m	12.8	13	
		コンクリート		m3	22.5	23	
		シーリング		kg	10.3	10	
		アンカーボルト設置	本体打込み式	本	96.0	96	
			鉄筋SD345 D13	t	0.024	0.02	
断面補修工							
	断面補修						
		断面補修工		m3	0.0366	0.0366	
		殻運搬	人肩運搬	t	0.041		
			運搬	m3	0.030	0.1	
			処分	t	0.041	0.1	
仮設工							
	作業足場						
		足場（設置・撤去）	吊足場	m2	328.8	329.0	
			朝顔	m2	328.8	329.0	
			シート防護	m2	246.8	247.0	
	工事用道路						
		盛土		m3	1052.9	1100.0	
		購入土		m3	1403.9	1400	
	締切盛土撤去						

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	計上	計上数量	摘　要
		積込（ルーズ）		m3	1169.9	1200	
		土砂運搬処分		m3	1169.9	1170	
	土留・仮締切工						
		大型土のう	製作設置	袋	250.0	250	
		購入土		m3	250.0	250	
		大型土のう	撤去	袋	250.0	250	
		土砂運搬処分		m3	208.3	210	
	水替工						
		ポンプ設置撤去		箇所	1.0	1	
		ポンプ排水		日	14.0	14	
仮設工							
	交通管理工						
		交通誘導警備員		人	82.0	82	
準備費							
	木根等撤去						
		伐木撤去運搬		m2	236.0	236	
		草木処分費		m3	50.0	50	
技術管理費							
	施工調査費						
		近接調査計測工		組	6.0	6	
		鉄筋探査		m2	21.1	21	

落橋防止構造工

種　　別	材　質　・　規　格		単位	数　量			備　考
				P3橋脚	A2橋台	合　計	
取付箇所数			箇所	4	2	6	
工場製作工	SM490YB	t=28mm	kg			0	
鋼材質量内訳	SM490A	t=25mm	kg	647	323	970	
		t=22mm	kg	757	379	1,136	
		合計	0	1,404	702	2,106	
溶融亜鉛メッキ	HDZ55		kg	1,404	702	2,106	
	HDZ35		kg	36	17	53	
アンカーボルト（上部工用）	φ30×630 (S35CN)、M30		セット	16	8	24	2N（1種、3種）2W付
	φ28×620 (S35CN)、M27		セット			0	
アンカーボルト（下部工用）	D38×1195 (SD345)、M36		セット			0	1N（1種、3種）1W付
	D38×1135 (SD345)、M36		セット			0	
	D38×1010 (SD345)、M36		セット			0	
	D35×930 (SD345)、M33		セット	16		16	
	D35×2030 (SD345)、M33		セット			0	2N（1種、3種）2W付
	D35×980 (SD345)、M33		セット		4	4	1N（1種、3種）1W付
	D35×2080 (SD345)、M33		セット			0	2N（1種、3種）2W付
	D35×2010 (SD345)、M33		セット	4		4	
	D35×1040 (SD345)、M33		セット		4	4	1N（1種、3種）1W付
	D35×920 (SD345)、M33		セット		4	4	
緩衝チェーン	【6型3リンク】	SCM420H	個			0	ショックレスチェーン
		SCM420H	個			0	強力チェーン
		SCM435	個			0	調整シャックル
		SCM435	個			0	強力シャックル
	【5型3リンク】	SCM420H	個	4	2	6	ショックレスチェーン
		SCM420H	個	12	6	18	強力チェーン
		SCM435	個	8	4	12	調整シャックル
		SCM435	個	4	2	6	強力シャックル
鉄筋探査	レーダー探査	横向き	m2	1.3	0.6	1.9	上部工
コア削孔	φ48×580		本			0	下部工
	φ45×535		本	16	12	28	
	φ45×1119		本			0	
	φ45×1117		本			0	
	φ45×1112		本	4		4	
アンカー定着工	エポキシ樹脂注入　γ=1.2		kg	10.0	4.9	14.9	下部工

落橋防止構造工

種　　別	材　質　・　規　格	単位	数　量			備　考
			P3橋脚	A2橋台	合　計	
アンカー設置工	D38×1195	本			0	下部工
	D38×1135	本			0	
	D38×1010	本			0	
	D35×930	本	16		16	
	D35×2030	本			0	
	D35×980	本		4	4	
	D35×2080	本			0	
	D35×2010	本	4		4	
	D35×1040	本		4	4	
	D35×920	本		4	4	
WJ削孔	φ48×150	本			0	上部工
	φ50×157(平均)	本			0	
	φ50×156(平均)	本			0	
	φ50×159(平均)	本	16		16	
	φ50×150	本		8	8	
下地処理工	無収縮モルタル打設面	m2	3.4	1.7	5.1	上部工
	ベースプレート接着面	m2	1.2	0.6	1.8	下部工
無収縮モルタル		m3	0.27	0.14	0.41	上部工
型枠	一般型枠	m2	1.2	0.6	1.8	
ブラケット取付工		組	4	2	6	
		kg	1,404	702	2,106	
緩衝チェーン取付工	【6型3リンク】	基			0	
	【5型3リンク】	基	4	2	6	
チェーン吊上げ工	コンクリートアンカー (アイボルトM10)	箇所	8	4	12	上部工
	ワイヤグリップ (グリップ数(4):Uボルト9.5mm)	箇所	8	4	12	
	ワイヤロープ (外径6.3mm,L=2m)	本	4	2	6	

5－2. 落橋防止構造工

種　　別	材　質　・　規　格		単位	数　量 P3橋脚	備　考
取付箇所数			箇所	4	
工場製作工 鋼材質量内訳	SM490A	t=25mm	kg	647	
		t=22mm	kg	757	
		合計	kg	1,404	
溶融亜鉛メッキ	HDZ55		kg	1,404	
	HDZ35		kg	36	
アンカーボルト（上部工用）	φ30×630 (S35CN)、M30		セット	16	2N（1種、3種）2W付
アンカーボルト（下部工用）	D35×930 (SD345)、M33		セット	16	1N（1種、3種）1W付
	D35×2010 (SD345)、M33		セット	4	2N（1種、3種）2W付
緩衝チェーン	【5型3リンク】	SCM420H	個	4	ショックレスチェーン
		SCM420H	個	12	強力チェーン
		SCM435	個	8	調整シャックル
		SCM435	個	4	強力シャックル
鉄筋探査	レーダー探査	横向き	m2	1.3	上部工
コア削孔	φ45×535		本	16	下部工
	φ45×1112		本	4	下部工
アンカー定着工	エポキシ樹脂注入 γ=1.2		kg	10.0	下部工
アンカー設置工	D35×930		本	16	下部工
	D35×2010		本	4	
WJ削孔	φ50×159（平均）		本	16	上部工
下地処理工	無収縮モルタル打設面		m2	3.4	上部工
	ベースプレート接着面		m2	1.2	下部工
無収縮モルタル			m3	0.27	上部工
型枠	一般型枠		m2	1.2	
ブラケット取付工			組	4	
			kg	1,404	
緩衝チェーン取付工	【5型3リンク】		基	4	
チェーン吊上げ工	コンクリートアンカー（ｱｲﾎﾞﾙﾄM10）		箇所	8	上部工
	ワイヤグリップ（ｸﾞﾘｯﾌﾟ数(4):Uﾎﾞﾙﾄ9.5mm）		箇所	8	
	ワイヤロープ（外径6.3mm,L=2m）		本	4	

P3橋脚　落橋防止構造数量内訳

5型3リンク　　4 基あたり数量）

1　工場製作工

種別	寸法（ mm ）			1個当り質量	数量	質量	材質		摘要	
	幅	厚	長さ	(kg/個)	(個)	(kg)			(NET)	
上部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ										
Side PL	450	22	720	56.0	8	448	SM490A		1.000	
Base PL	450	25	484	42.7	4	171	SM490A		1.000	
Top PL	380	25	410	23.9	4	96	SM490A		0.783	
Ring PL	260	22	260	9.2	8	74	SM490A		0.785	
Rib PL	150	22	215	5.57	16	89	SM490A		1.000	
下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ										
Base PL	400	25	750	58.9	4	236	SM490A		1.000	
Top PL	380	25	710	35.9	4	144	SM490A		0.678	
Ring PL	260	22	260	9.2	8	74	SM490A		0.785	
Rib PL	150	22	173	4.48	16	72	SM490A		1.000	
				合　計		1404	kg			
				鋼　板		SM490A	t=	25	647	kg
						SM490A	t=	22	757	kg
								Σ	1404	kg
				単位重量						
Anc	Φ 30		190	5.55	16			HDZ35	17	kg
Anc	D 35		105	7.51	16			HDZ35	13	kg
Anc	D 35		210	7.51	4			HDZ35	6	kg
				溶融亜鉛ﾒｯｷ				HDZ55	1404	kg
								HDZ35	36	kg

緩衝チェーン数量計算内訳　　5型3リンク

設置箇所　　4 基

鋼材質量表参照

SM490A	t=25mm	647 kg
SM490A	t=22mm	757 kg
合計		1,404 kg

溶融亜鉛メッキ

HDZ55 1,404 kg

HDZ35 36 kg

2 緩衝チェーン

位置	規格・寸法		単位	数量
5型3リンク	ショックレスチェーン	SCM420H	個	4
	強力チェーン	SCM420H	個	12
	調整シャックル	SCM435	個	8
	強力シャックル	SCM435	個	4

4 基

3 アンカーボルト

(1).上部工用

アンカーボルト φ30×630 S35CN (M30×95両ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 16 セット

M30 2N(1種、3種)2W付 (メッキ品)

(2).下部工用

アンカーボルト D35×930 SD345 (M33×105ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 16 セット

M33 1N(1種、3種)1W付 (メッキ品)

D35×2010 SD345 (M33×105両ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 4 セット

M33 2N(1種、3種)2W付 (メッキ品)

4 鉄筋探査(レーダー探査)

上部工 0.366 × 0.450 × 2 × 4 = 1.3

下部工 ″5-1沓座拡幅工″にて計上

計 1.3 m2

5 アンカー定着工(下部工)

① コア削孔 φ45×535 4 × 4 = 16 本

φ45×1112 1 × 4 = 4 本

② 樹脂充填材(エポキシ樹脂注入) 比重 1.2 ﾛｽ率 1.0

径(m)	延長(m)	本数	容積(m3)	
0.045	0.535	16	0.0136	
0.035	0.525	16	-0.0081	(0.41 kg/本)
0.045	1.112	4	0.0071	
0.035	1.112	4	-0.0043	(0.84 kg/本)
容積合計			0.0083	

0.0083× 1200× 1.0 = 10.0 kg

③ アンカー設置工 D35×930 (SD345) 4 × 4 = 16 本

D35×2010 (SD345) 1 × 4 = 4 本

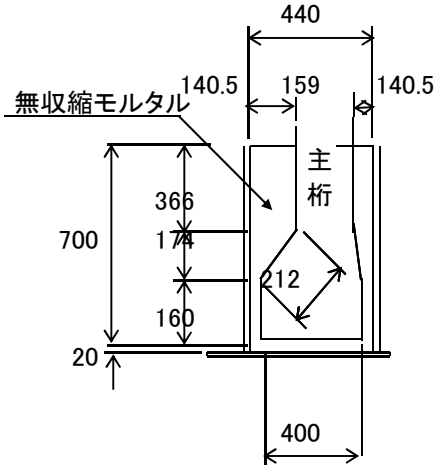
6 WJ削孔(上部工) φ50×159 (平均) 4 × 4 = 16 本

7 下地処理

※上部工，無収縮モルタル打設面

	H,W(m)	L(m)	N	A(m2)
側面	0.738	0.450	2	0.66
底面	0.400	0.450	1	0.18
				0.84

0.84× 4 ＝ 3.4 m2



※下部工

0.750× 0.400× 4 ＝ 1.2 m2

8 無収縮モルタル（上部工）

A= 0.440 × 0.720
− 0.159 × 0.366
−(0.159 + 0.400)/ 2 × 0.174
− 0.400 × 0.160 ＝ 0.15 m2

0.15 × 0.45 × 4 ＝ 0.270 m3

径（m）	延長（m）	本数	容積（m3）
0.050	0.159	16	0.0050
0.030	0.159	16	−0.0018
容積合計			0.0032

＝ 0.0032 m3
V ＝ 0.27 m3

9 .型枠（上部工）

0.15 × 2 × 4 ＝ 1.2 m2

10 .装置取付工

.緩衝チェーン 5型3リンク N ＝ 4 基

11 ブラケット取付工

製作重量より 上・下部工ブラケット N ＝ 4 組
N・W ＝ 1,404 kg

内訳 上部工ブラケット 1基 W ＝ 219.5 kg
下部工ブラケット 1基 W ＝ 131.5 kg
上・下部工ブラケット 1組 W ＝ 351 kg

12 チェーン吊上げ工

コンクリートアンカー （アイボルト M10） 2 × 4 ＝ 8 箇所

ワイヤグリップ （グリップ数(4)：Uボルト9.5l 2 × 4 ＝ 8 箇所

ワイヤロープ （外径6.3mm, L=2m） 1 × 4 ＝ 4 本

6－2. 落橋防止構造工

種　　別	材　質　・　規　格		単位	数　量 A2橋台	備　考
取付箇所数			箇所	2	
工場製作工 鋼材質量内訳	SM490A	t=25mm	kg	323	
		t=22mm	kg	379	
		合計	kg	702	
溶融亜鉛メッキ	HDZ55		kg	702	
	HDZ35		kg	17	
アンカーボルト（上部工用）	φ30×630 (S35CN)、M30		セット	8	2N（1種、3種）2W付
アンカーボルト（下部工用）	D35×1040 (SD345)、M33		セット	4	1N（1種、3種）1W付
	D35×980 (SD345)、M33		セット	4	
	D35×920 (SD345)、M33		セット	4	
緩衝チェーン	【5型3リンク】	SCM420H	個	2	ショックレスチェーン
		SCM420H	個	6	強力チェーン
		SCM435	個	4	調整シャックル
		SCM435	個	2	強力シャックル
鉄筋探査	レーダー探査	横向き	m2	0.6	上部工
コア削孔	φ45×535		本	12	下部工
アンカー定着工	エポキシ樹脂注入 γ=1.2		kg	4.9	下部工
アンカー設置工	D35×1040		本	4	下部工
	D35×980		本	4	
	D35×920		本	4	
WJ削孔	φ50×150		本	8	上部工
下地処理工	無収縮モルタル打設面		m2	1.7	上部工
	ベースプレート接着面		m2	0.6	下部工
無収縮モルタル			m3	0.14	上部工
型枠	一般型枠		m2	0.6	
ブラケット取付工			組	2	
			kg	702	
緩衝チェーン取付工	【5型3リンク】		基	2	
チェーン吊上げ工	コンクリートアンカー（ｱｲﾎﾞﾙﾄM10）		箇所	4	上部工
	ワイヤグリップ（ｸﾞﾘｯﾌﾟ数(4):Uﾎﾞﾙﾄ9.5mm）		箇所	4	
	ワイヤロープ（外径6.3mm,L=2m）		本	2	

A2橋台　落橋防止構造数量内訳

5型3リンク　　2 基あたり数量）

1　工場製作工

種別	寸法（ mm ）			1個当り質量	数量	質量	材質		摘要	
	幅	厚	長さ	(kg/個)	(個)	(kg)			(NET)	
上部ｴﾌﾞﾗｹｯﾄ										
Side PL	450	22	720	56.0	4	224	SM490A		1.000	
Base PL	450	25	484	42.7	2	85	SM490A		1.000	
Top PL	380	25	410	23.9	2	48	SM490A		0.783	
Ring PL	260	22	260	9.2	4	37	SM490A		0.785	
Rib PL	150	22	215	5.57	8	45	SM490A		1.000	
下部ｴﾌﾞﾗｹｯﾄ										
Base PL	400	25	750	58.9	2	118	SM490A		1.000	
Top PL	380	25	710	35.9	2	72	SM490A		0.678	
Ring PL	260	22	260	9.2	4	37	SM490A		0.785	
Rib PL	150	22	173	4.48	8	36	SM490A		1.000	
				合　計		702	kg			
				鋼　板		SM490A	t=	25	323	kg
						SM490A	t=	22	379	kg
								Σ	702	kg
				単位重量						
Anc	Φ 30		190	5.55	8			HDZ35	8	kg
Anc	D 35		105	7.51	12			HDZ35	9	kg
				溶融亜鉛ﾒｯｷ				HDZ55	702	kg
								HDZ35	17	kg

緩衝チェーン数量計算内訳　　5型3リンク

設置箇所　　2 基

鋼材質量表参照

SM490A	t=25mm	323 kg
SM490A	t=22mm	379 kg
合計		702 kg

溶融亜鉛メッキ

HDZ55　　702 kg

HDZ35　　17 kg

2 緩衝チェーン

位置	規格・寸法		単位	数量
5型3リンク	ショックレスチェーン	SCM420H	個	2
	強力チェーン	SCM420H	個	6
	調整シャックル	SCM435	個	4
	強力シャックル	SCM435	個	2

2 基

3 アンカーボルト

(1).上部工用

アンカーボル φ30×630 S35CN (M30×95両ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ 8 セット
M30 2N(1種、3種)2W付 (メッキ品)

(2).下部工用

アンカーボル D35×1040 SD345 (M33×105ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 4 セット
M33 1N(1種、3種)1W付 (メッキ品)
D35×980 SD345 (M33×105ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 4 セット
M33 1N(1種、3種)1W付 (メッキ品)
D35×920 SD345 (M33×105ネジ切り、ねじ部溶融亜鉛メッキ) 4 セット
M33 1N(1種、3種)1W付 (メッキ品)

4 鉄筋探査(レーダー探査)

上部工 0.360 × 0.450 × 2 × 2 = 0.6
下部工 ″6-1沓座拡幅工″にて計上

計 0.6 m2

5 アンカー定着工(下部工)

① コア削孔 φ45×535 6 × 2 = 12 本

② 樹脂充填材(エポキシ樹脂注入 比重 1.2 ロス率 1.0

径(m)	延長(m)	本数	容積(m3)
0.045	0.535	12	0.0102
0.035	0.525	12	-0.0061
容積合計			0.0041

(0.41 kg/本)

0.0041× 1200× 1.0 = 4.9 kg

③ アンカー設置工 D35×1040 (SD34 2 × 2 = 4 本
D35×980 (SD345 2 × 2 = 4 本
D35×920 (SD345 2 × 2 = 4 本

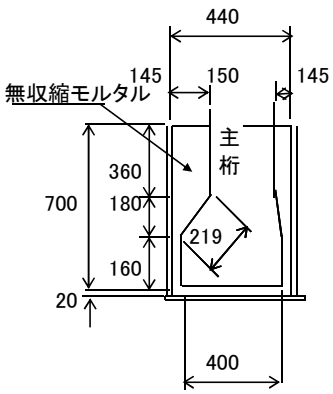
6 WJ削孔(上部工) φ50×150 4 × 2 = 8 本

7 下地処理

※上部工，無収縮モルタル打設面

	H,W(m)	L(m)	N	A(m2)
側面	0.739	0.450	2	0.67
底面	0.400	0.450	1	0.18
				0.85

0.85 × 2 ＝ 1.7 m2



※下部工

0.750 × 0.400 × 2 ＝ 0.6 m2

8 無収縮モルタル（上部工）

A= 0.440 × 0.720
− 0.150 × 0.360
−(0.150 + 0.400)/ 2 × 0.180
− 0.400 × 0.160 ＝ 0.15 m2

0.15 × 0.45 × 2 ＝ 0.135 m3

径（m）	延長（m）	本数	容積（m3）
0.050	0.150	8	0.0024
0.030	0.150	8	−0.0008
容積合計			0.0016

＝ 0.0016 m3
V ＝ 0.14 m3

9 .型枠（上部工）

0.15 × 2 × 2 ＝ 0.6 m2

10 .装置取付工

緩衝チェーン 5型3リンク N ＝ 2 基

11 ブラケット取付工

製作重量より 上・下部工ブラケット N ＝ 2 組
N・W ＝ 702 kg

内訳 上部工ブラケット 1基 W ＝ 219.5 kg
下部工ブラケット 1基 W ＝ 131.5 kg
上・下部工ブラケット 1組 W ＝ 351 kg

12 チェーン吊上げ工

コンクリートアンカー（アイボルト M10） 2 × 2 ＝ 4 箇所

ワイヤグリップ （グリップ数(4):Uボルト9 2 × 2 ＝ 4 箇所

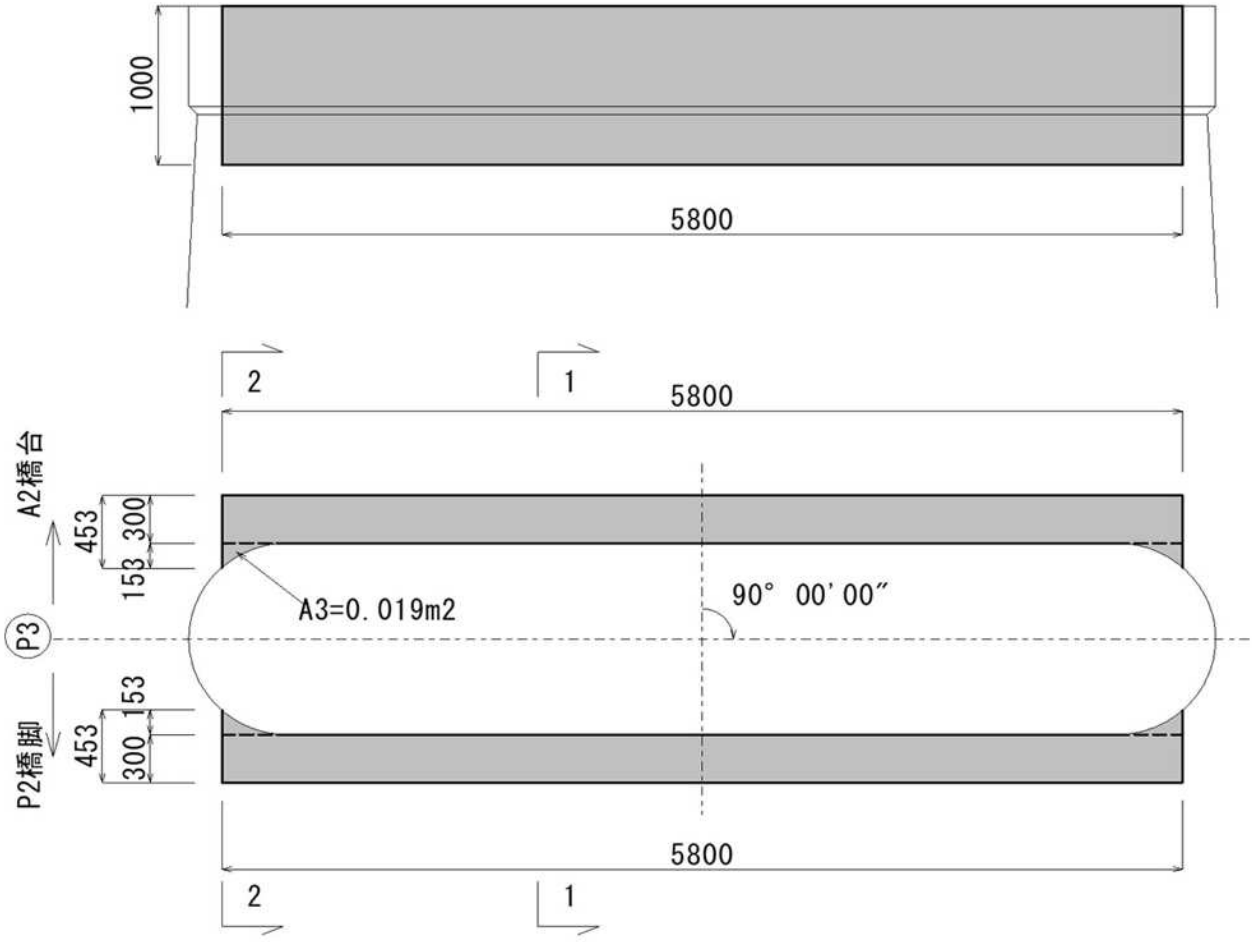
ワイヤロープ （外径6.3mm,L=2m） 1 × 2 ＝ 2 本

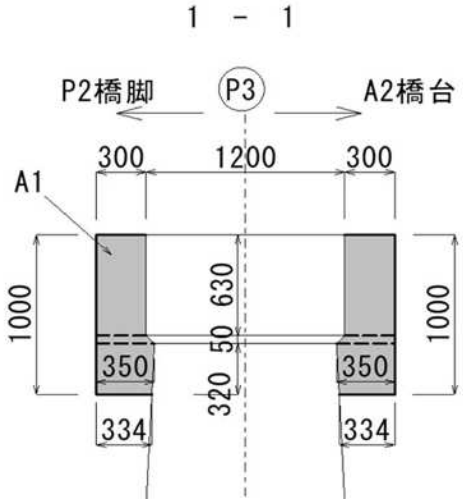
沓座拡幅工・仮設工

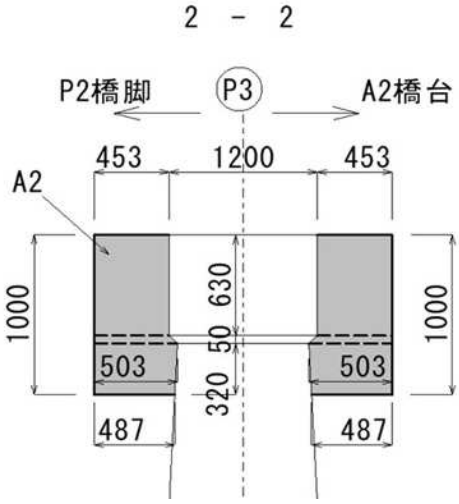
項目		仕様	単位	数量			備考
				P3橋脚	A2橋台	合計	
沓座拡幅工	コンクリート	σck = 24N/mm2	m3	3.730	2.030	5.8	
	型　枠		m2	17.422	7.950	25.4	
	鉄　筋	D16～D25	kg	520	278	798	SD345
	削　孔	φ29×295	孔	92	46	138	
	アンカー工	D19	本	92	46	138	
	樹脂注入工	エポキシ樹脂	kg	12.591	6.295	18.9	
	チッピング工		m2	11.999	5.916	17.9	
	鉄筋探査工	ﾚｰﾀﾞｰ探査	m2	11.999	5.916	17.9	横向き
仮設工	足 場 工	吊り足場	m2	68.195	－	68.2	
		シート防護	m2	49.795	－	49.8	

§5. P3橋脚

5－1.　　沓座拡幅工







A1 = 0.300 × 0.630 + 1/2 ×（ 0.300 + 0.350 ）×
0.050 + 1/2 ×（ 0.350 + 0.334 ）× 0.320
= 0.315 m2

A2 = 0.453 × 0.630 + 1/2 ×（ 0.453 + 0.503 ）×
0.050 + 1/2 ×（ 0.503 + 0.487 ）× 0.320
= 0.468 m2

A3 = 0.019 m2 （ CAD測定 ）

1. コンクリート （ σck = 24N/mm2 ）

V1 =	0.315	×	5.800	×	2		=	3.654	m3
V2 =	0.019	×	1.000	×	4		=	0.076	m3
						ΣV	=	3.730	m3

2. 型 枠

A =（ 1.000 + 0.334 ）× 5.800 × 2
+ 0.019 × 4 + 0.468 × 4 = 17.422 m2

3. 鉄 筋 （ SD345 ）

D16	w =	350	kg
D19	w =	170	kg
		520	kg

4. 削 孔

（ φ29×295 ）

N = 92 孔

5. アンカー工

（ D19 ）

N = 92 本

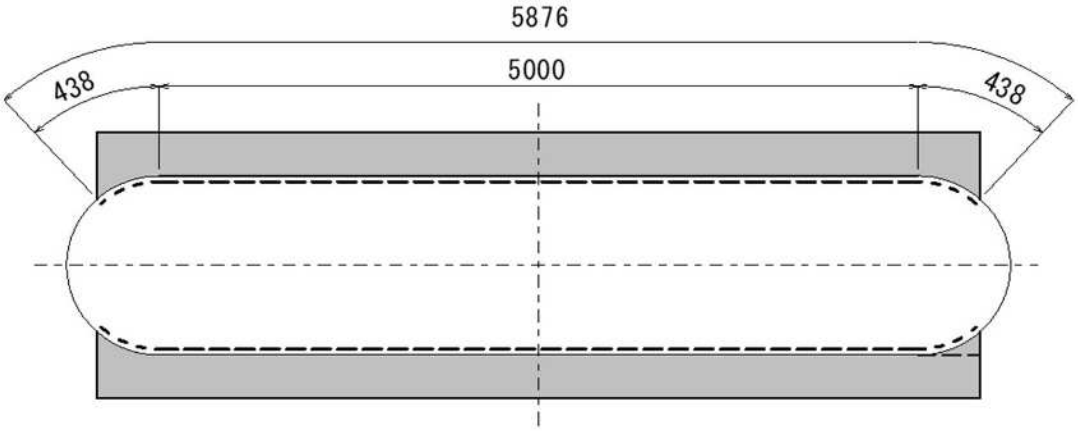
6. 樹脂注入工　（　エポキシ樹脂　）

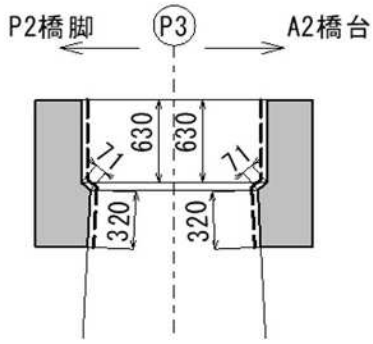
$\gamma =$　1200　kg/m3

W =(　0.029　^{2}　×　π　/　4 ×　0.295　−　0.019　^{2}

×　π　/　4 ×　0.285　) ×　1200　×　92　=　12.591　kg

7. チッピング工





A =　5.876　×(　0.630　+　0.071　+　0.320　)
×　2　=　11.999　m2

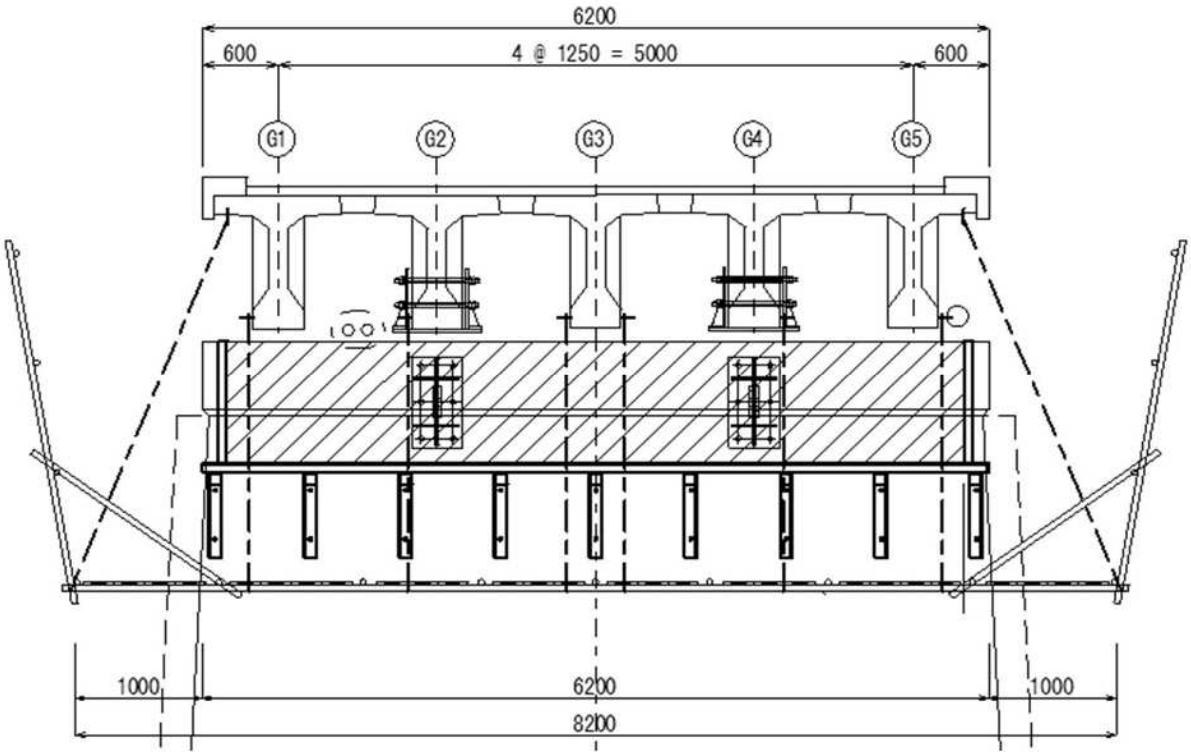
8. 鉄筋探査工　（ ﾚｰﾀﾞｰ探査　横向き　）

A =　5.876　×(　0.630　+　0.071　+　0.320　)
×　2　=　11.999　m2

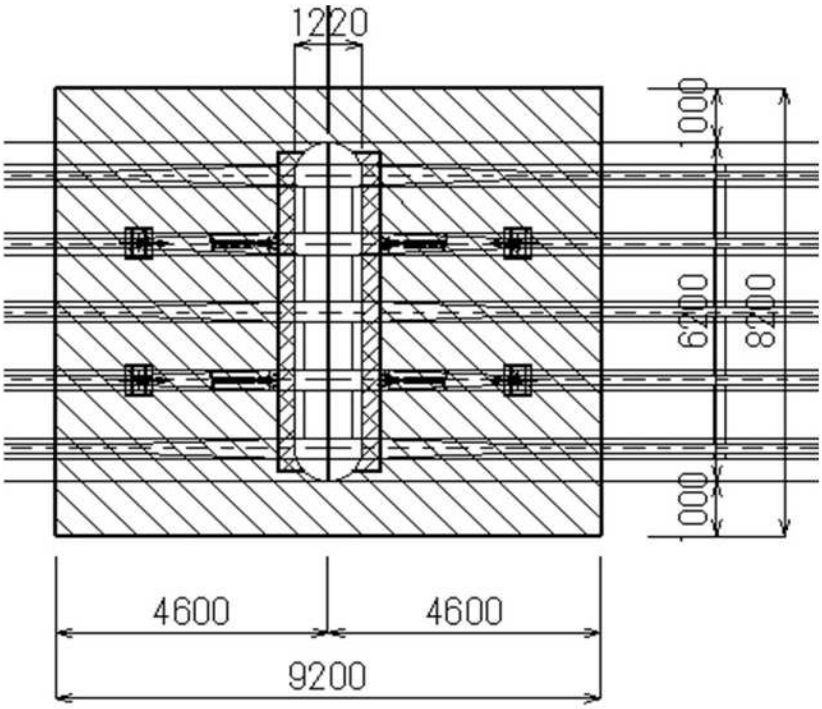
5－3.　仮設工

1. 足 場 工　（ 吊り足場 ）

断面図



平面図



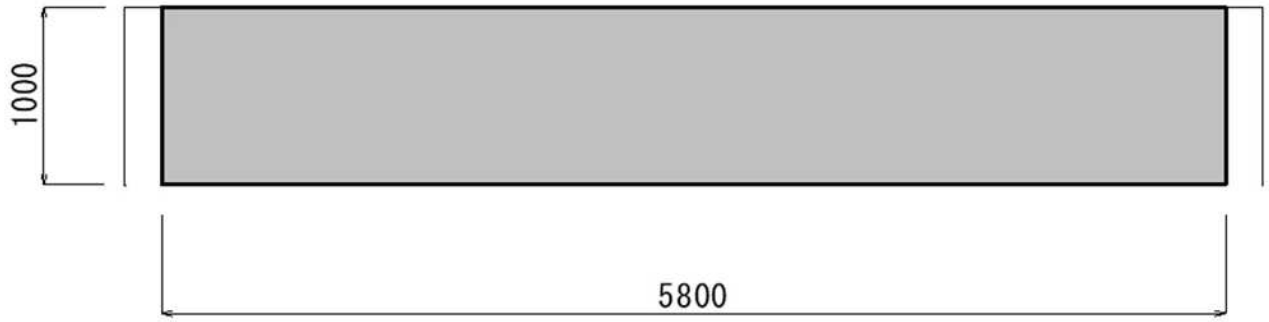
A = 8.200 × 9.200 －（ 4.980 × 1.220 ＋ 1/4 × π × 1.220 ^{2} ） = 68.195 m2

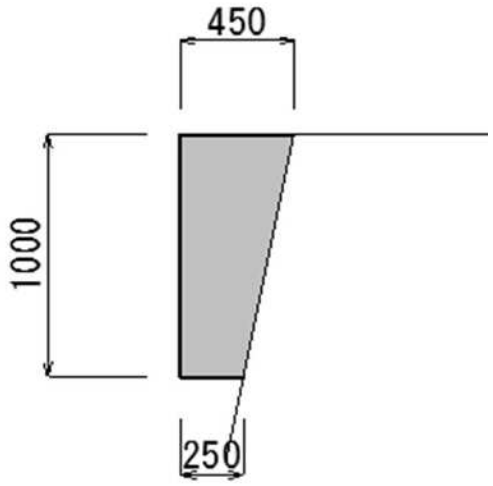
2. 足 場 工　（ シート防護 ）

A = 6.200 × 9.200 －（ 4.980 × 1.220 ＋ 1/4 × π × 1.220 ^{2} ） = 49.795 m2

§6. A2橋台

6－1.　　沓座拡幅工





1. コンクリート　　（ σck = 24N/mm2 ）

A =	1/2	× (	0.450	+	0.250	) ×	1.000		=	0.350	m2
V =	0.350	×	5.800						=	2.030	m3

2. 型　枠

A =(	1.000	+	0.250	) ×	5.800	+	0.350				
						×	2	=		7.950	m2

3. 鉄　筋　　（ SD345 ）

D16	w =	191	kg
D19	w =	87	kg
		278	kg

4. 削　孔

（ φ29×295 ）

N = 46 孔

5. アンカー工

（ D19 ）

N = 46 本

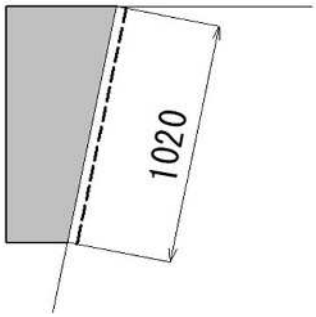
6. 樹脂注入工　（ エポキシ樹脂 ）

γ = 1200 kg/m3

W =(0.029 ^{2} × π / 4 × 0.295 − 0.019 ^{2}

× π / 4 × 0.285) × 1200 × 46 = 6.295 kg

7. チッピング工



A = 5.800 × 1.020 = 5.916 m2

8. 鉄筋探査工　（ ﾚｰﾀﾞｰ探査　横向き ）

A = 5.800 × 1.020 = 5.916 m2

数量総括表

工種	名　称	規格・寸法			単位	P3橋脚	合計	備　考
耐震補強工	既設構造処理工	表面処理 チッピング面積		基礎上面部	m^2	4.0	4.0	
				柱部	m^2	85.3	85.3	
				合　計	m^2	89.3	89.3	
		ＲＣ探査		20cm×20cm/箇所	m^2	1.3	1.3	
		削孔工	削孔箇所	φ35×510	箇所	32	32	鉛直方向
			削孔長	φ35×510	m	16.3	16.3	鉛直方向
		グラウト工		エポキシ樹脂注入	kg	10.265	10.265	
	コンクリート	鉄筋構造物		σck = 24N/mm2	m^3	22.5	22.5	
	型　枠	一般型枠			m^2	59.2	59.2	
		合板円形型枠			m^3	35.5	35.5	
	鉄筋工	D13		SD345	kg	－	－	
		D16～D25	D16	SD345	kg	974	974	
			D19	SD345	kg	－	－	
			D22	SD345	kg	－	－	
			D25	SD345	kg	1548	1548	
			合計	SD345	kg	2522	2522	
		D29～D32	D29	SD345	kg	－	－	
			D32	SD345	kg	－	－	
			合計	SD345	kg	－	－	
		合　　計			kg	2522	2522	
		フレアー溶接		D16	箇所	80	80	
					m	12.80	12.80	
	組立てアンカー	D13		SD345	kg	24	24	参考
	コンクリートアンカー	柱補強		M12×52	箇所	96	96	参考
	シール材			30×30	kg	10.3	10.3	
	足場工	手摺先行型枠組足場		H≦ 30 m	掛m^2	163	163.4	
	土工	床掘			m^3	29.8	29.8	
		埋戻			m^3	28.4	28.4	
		残土			m^3	1.4	1.4	

2　表面処理

チッピング面積

(1)　基礎上面部

補強前面積

a ＝　1/4 × π × 1.70 ^{2} ＋ 5.00 × 1.70 ＝ 10.77 m^2

補強後面積

a ＝　1/4 × π × 2.20 ^{2} ＋ 5.00 × 2.20 ＝ 14.80 m^2

チッピング面積

a1 ＝ 14.80 － 10.77 ＝ 4.0 m^2

A1 ＝ 4.0 m^2

(2)　柱部

直角方向

a1 ＝ 5.92 × 5.00 × 2 ＝ 59.2 m^2

円弧部

a2 ＝ 1/2 ×（ 1.74 ＋ 2.67 ）× 5.92 × 2 ＝ 26.1 m^2

A2 ＝ 85.3 m^2

(3)　表面処理集計

チッピング面積　ΣA ＝ 89.3 m^2

3　鉄筋削孔工

削孔長

柱補強部

(1)　鉛直方向

φ35 × 510

定着筋1本当り　定着筋

N1 ＝ 1 箇所 × 32 本 ＝ 32 箇所

削孔長1本当り

l1 ＝ 0.510 × 32 ＝ 16.3 m

L1 ＝ 16.3 m

(2)　鉄筋削孔工集計

鉛直方向　φ35　ΣL ＝ 16.3 m

4　グラウト工

削孔部エポキシ樹脂注入

・D=削孔径　　・M=単位重量　1200kg/m^3

・d=鉄筋・鋼棒径　　・K=割増係数 + 0.09

(1)　鉛直方向

D　　基部削孔工　　d　　アンカー長

w1 = (　0.035 ^{2} × 0.510　m −　0.025 ^{2} × 0.500　) × π　/　4

M　　1+K　　箇所

× 1200　Kg　× 1.09　×　32　　= 10.265　kg

W1 = 10.265　kg

2)　グラウト工集計

エポキシ樹脂注入　　ΣW　=　10.265　kg

5　コンクリート

σck =　24　N/mm2

補強前天端面積

a1 =　1/4　×　π　× 1.11 ^{2} +　5.00　× 1.11　=　6.52　m^2

補強前つけ根面積

a2 =　1/4　×　π　× 1.70 ^{2} +　5.00　× 1.70　=　10.77　m^2

補強前平均面積

A1 =　1/2　× (　6.52　+ 10.77　)　=　8.65　m^2

補強後天端面積

a1 =　1/4　×　π　× 1.61 ^{2} +　5.00　× 1.61　=　10.09　m^2

補強後つけ根面積

a2 =　1/4　×　π　× 2.20 ^{2} +　5.00　× 2.20　=　14.80　m^2

補強後平均面積

A2 =　1/2　× (　10.09　+ 14.80　)　=　12.45　m^2

v1 = (　12.45　−　8.65　) ×　5.92　　=　22.5　m^3

V =　22.5　m^3

6　型　枠

一般型枠

a1 =　5.92　× 5.00　× 2　　= 59.2 m^2

A = 59.2 m^2

合板円形型枠

a1 =　1/2　×（　2.53　+ 3.46　）×　5.92　× 2　　= 35.5 m^2

A = 35.5 m^2

7　鉄筋工

(1)　鉄筋質量

材　質	径	普通鉄筋		圧接		フレア溶接		備　考
		質量kg	計	箇所	計	箇所	計	
SD345	D13	—	—	—	—	—	—	
	D16	974	2522	—	—	80	80	
	D19	—		—		—		
	D22	—		—		—		
	D25	1548		—		—		
	D29	—	—	—	—	—	—	
	D32	—		—		—		
	D35	—	—	—	—	—	—	
	D38	—	—	—	—	—	—	
	D41	—	—	—	—	—	—	
	D51	—	—	—	—	—	—	
	小計	2522		—		80		

(2)　フレア溶接長　　D16

1本当り長さ

L = 0.16　×　80　箇所　　= 12.80 m

組立てアンカー（参考）

項目	径	単位	柱補強	合計	摘　要
鉄筋	D13	kg	24	24	SD345
削孔	φ18×52	箇所	96	96	

8　ＲＣレーダ探査工

フーチングの削孔前に既設鉄筋を探査するためにＲＣレーダ探査を行う。

探査範囲は 1箇所　 20cm　×　20cm　程度とした。

(1)　フーチング

面積

A = 0.200　× 0.200　× 32　箇所　　=　　1.3　m^2

9　シーリング材

エポキシ樹脂系　 30　×　30

柱部 補強前 上端部

柱頭部延長

L = (　5.00　 +　1.74　) ×　2　　=　13.48　m

質量

単位重量

W =　1/2　×　0.030　 ×　0.030　 ×　13.48　 ×　1700　　=　10.3　kg

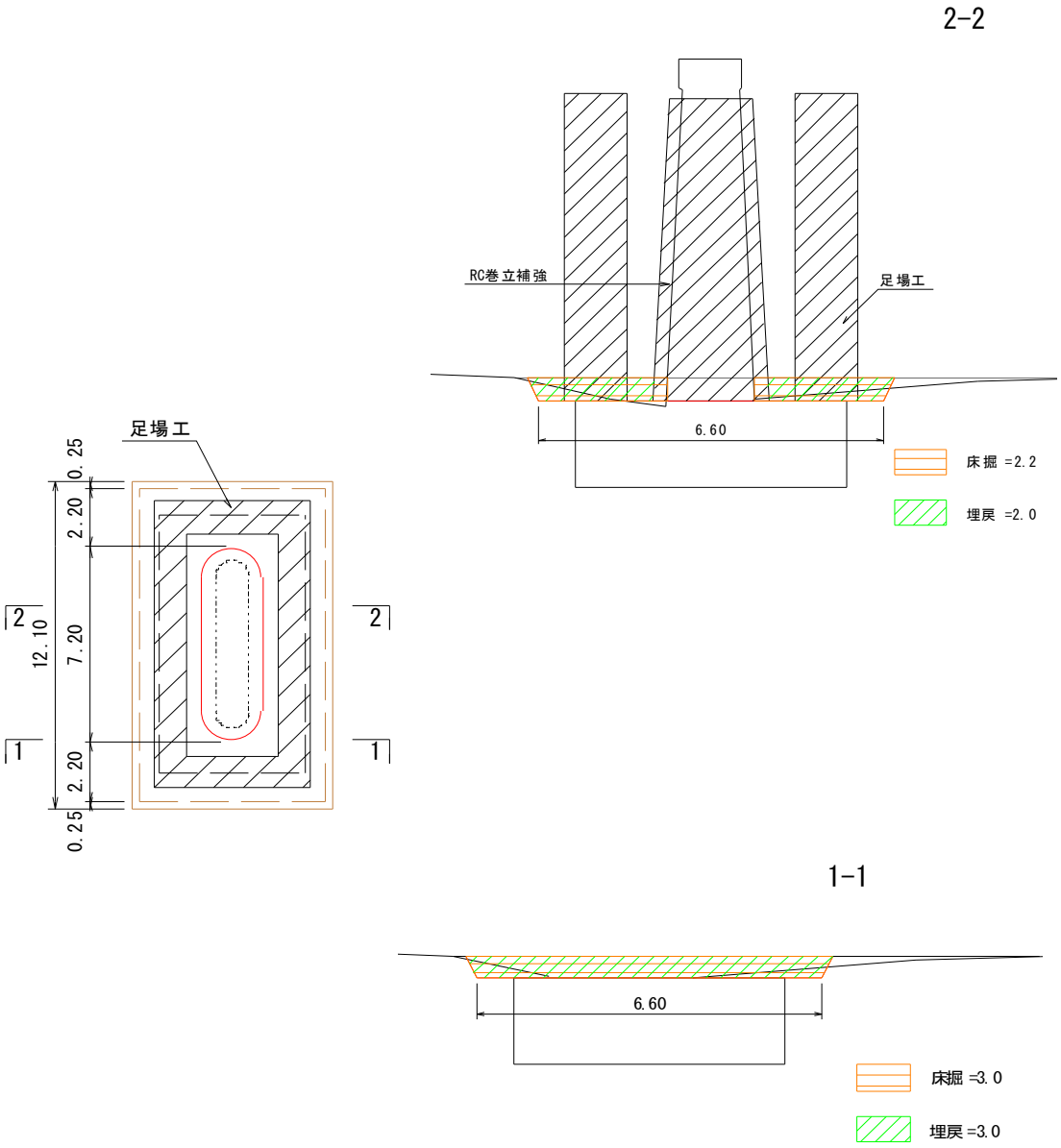
10　足場工

別紙計算より

163.39　掛m2

数　量　計　算　書

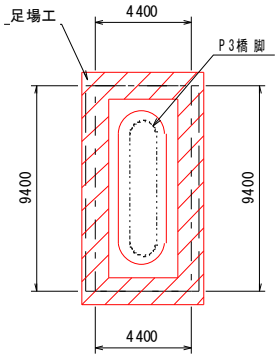
費　目	
工　種	P3橋台耐震補強
種　別	土工



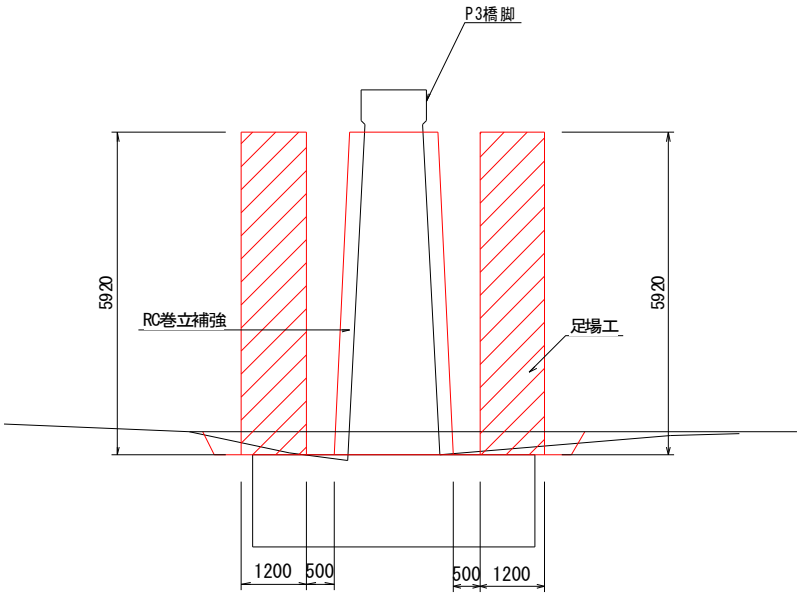
名　称	規格	計　算　式	単位当り	数量
床掘		(0.0+3.0)/2×0.25+3.0×2.2+2.2×7.2+3.0×2.2+(3.0+0.0)/2×0.25		29.8　m3
埋戻		(0.0+3.0)/2×0.25+3.0×2.2+2.0×7.2+3.0×2.2+(3.0+0.0)/2×0.25		28.4　m3
残土		29.8-28.4		1.4　m3

P3橋脚足場工

橋脚部　足場工平面図



橋脚部　足場工断面図



足場長 L=(4.40+9.40)×2 = 27.60m
H= 5.92m

= 27.60×5.92 = 163.39掛m2

1. 断面修復工

1)はつり殻(人力運搬)

V= 0.0180 + 0.01240 = 0.0304 m^3

W= 0.0304 x 2.3 = 0.041 t

2)断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

V= (0.0180 + 0.0186) = 0.0366 m^3

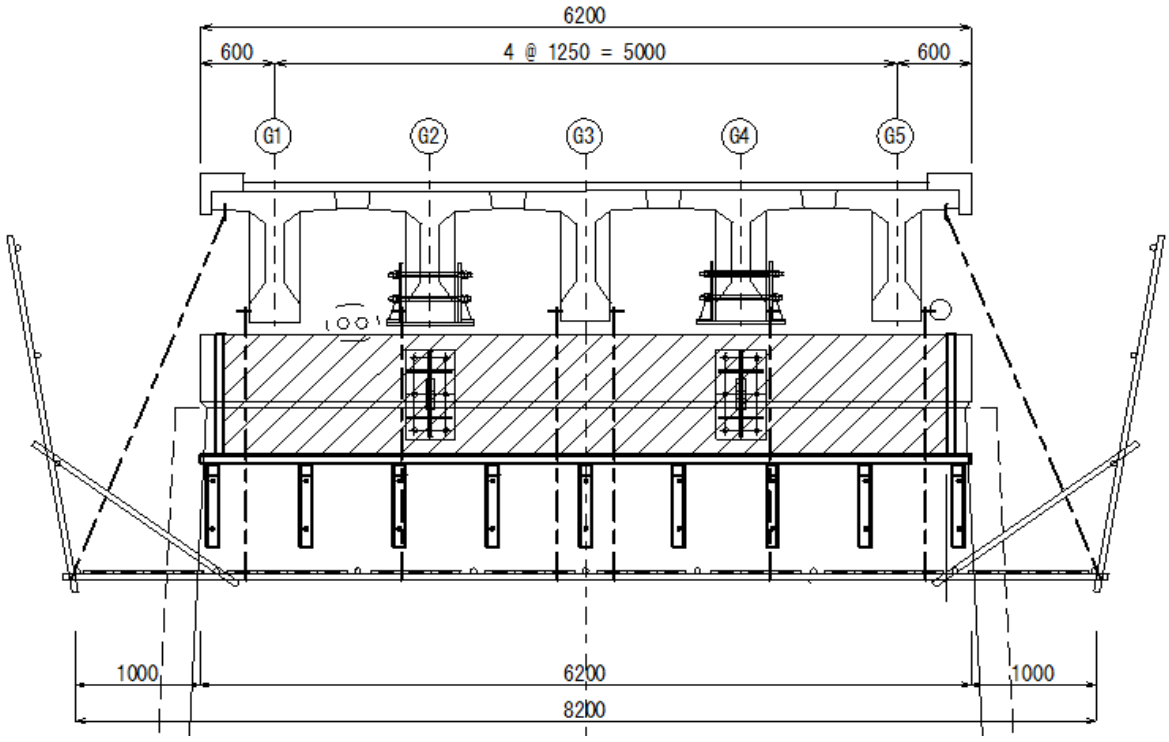
1. 足場 (吊り足場)

A = 8.200 × 31.780 = 260.596 m2

2. 足場 (シート防護)

A = 6.200 × 31.780 = 197.036 m2

断面図



断面修復工計算書

工種	はつり				断面補修			
	鉄筋露出部		剥離部		鉄筋露出部		剥離部	
	幅 × 長さ × 厚さ =	面積	幅 × 長さ × 厚さ =	面積	幅 × 長さ × 厚さ =	面積	幅 × 長さ × 厚さ =	面積
断面修復工	① 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			① 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
	② 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			② 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
	③ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			③ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
	④ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			④ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
	⑤ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			⑤ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
	⑥ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030			⑥ 0.20 × 0.30 × 0.05 =	0.0030		
			⑦ 0.06 × 0.95 × 0.03 =	0.0017			⑦ 0.06 × 0.95 × 0.05 =	0.0029
			⑧ 0.06 × 0.95 × 0.03 =	0.0017			⑧ 0.06 × 0.95 × 0.05 =	0.0029
			⑨ 0.06 × 0.95 × 0.03 =	0.0017			⑨ 0.06 × 0.95 × 0.05 =	0.0029
			⑩ 0.06 × 0.95 × 0.03 =	0.0017			⑩ 0.06 × 0.95 × 0.05 =	0.0029
			⑪ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑪ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑫ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑫ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑬ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑬ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑭ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑭ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑮ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑮ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑯ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑯ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑰ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑰ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑱ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑱ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑲ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑲ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			⑳ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			⑳ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			㉑ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			㉑ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			㉒ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			㉒ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			㉓ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			㉓ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
			㉔ 0.10 × 0.10 × 0.04 =	0.0004			㉔ 0.10 × 0.10 × 0.05 =	0.0005
合計(m3) はつり工	0.0180		0.0124		0.0180		0.0186	

本市橋P3橋脚　数量計算書

名　称	規　格	算　定　式	数　　量
盛土			
	設置	別途計算より　=	255.5 m3
	撤去	=	255.5 m3
盛土(中詰)			
	設置	別途計算より　=	797.4 m3
	撤去	=	797.4 m3
敷均し			
		=	1052.9 m3
砕石舗装	t=100mm		
	設置	A=3.0×31.0　=	93.0 m2
	撤去	A=3.0×31.0　=	93.0 m2
大型土のう			
	設置	=	250 袋
	撤去	=	250 袋
水替ポンプ			
	設置	=	1 基
	撤去	=	1 基

本市橋P3橋脚　土工　計算書								
測点	単距離	盛土(設置、撤去)			盛土(中詰)(設置、撤去)			
		面積	平均	立積				
坂路部								
	-							
③	15.3	8.90	4.45	68.1				
②	11.9	7.80	8.35	99.4				
①	11.5	7.50	7.65	88.0				
盛土部								
	6.0				9.00	9.00	54.0	
ヤード部								
							743.4	
合計	44.7			255.5			797.4	

P3橋脚

仮締切中心延長

L= (12.25+4.98)×2 = 34.46 m

数量計算

大型土のう N= 2×34.46 = 69 袋

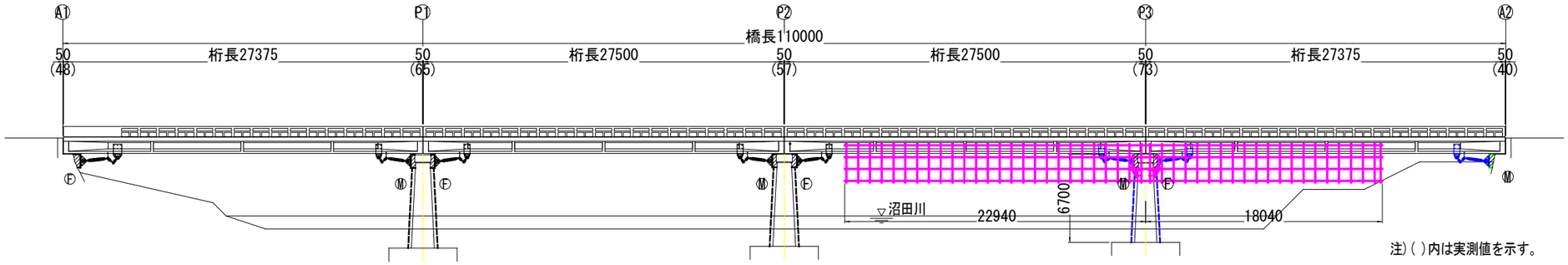
大型土のう N= 55+35+41+50 = 181 袋

参　考　図

－橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）－

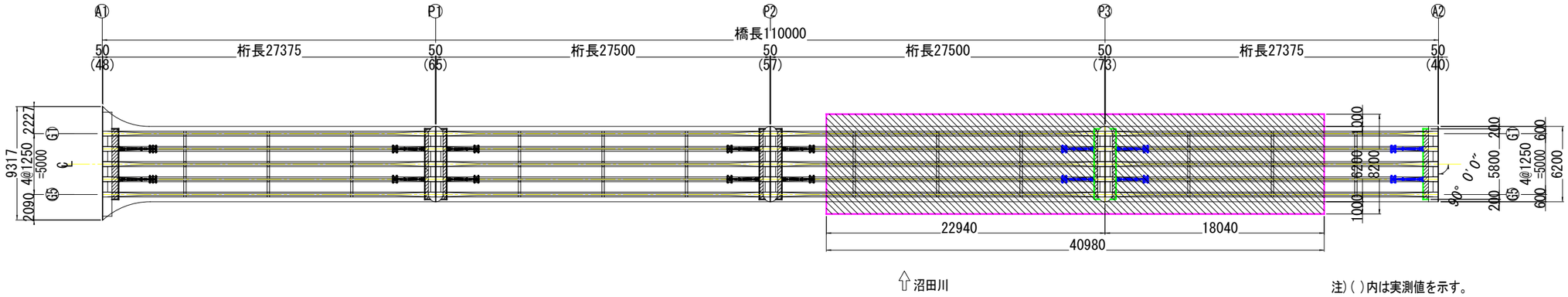
本市橋　足場詳細図(参考図)

側面図 S=1:200



注)( )内は実測値を示す。

平面図 S=1:200

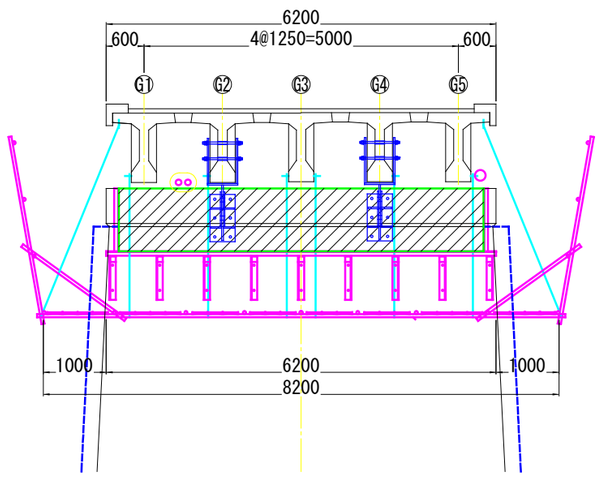


注)( )内は実測値を示す。

断面図 S=1:50

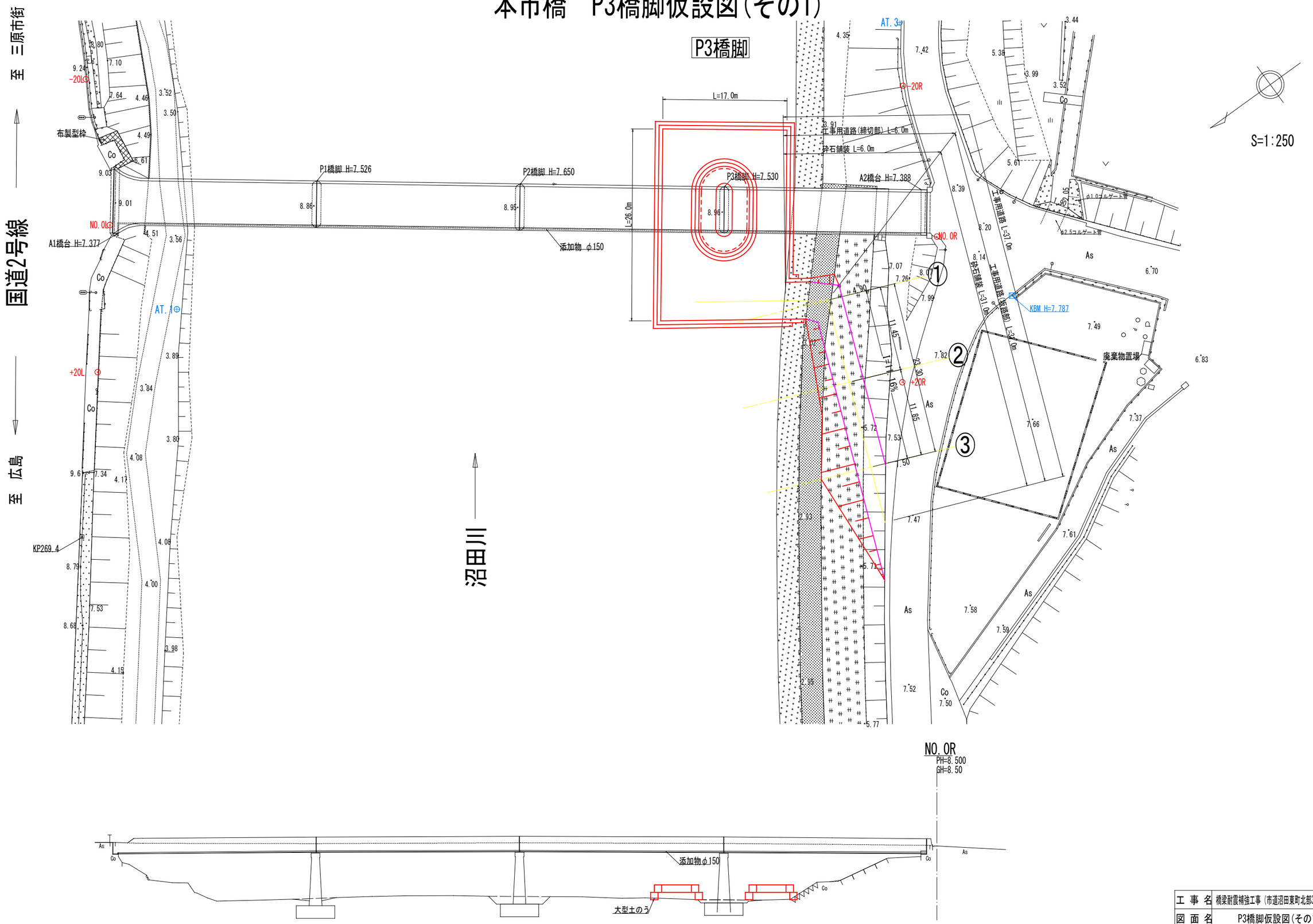
P3橋脚

起点側　　終点側



工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	本市橋　足場詳細図(参考図)		
縮　　尺	図 示	図面番号	1 / 3
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

本市橋　P3橋脚仮設図(その1)

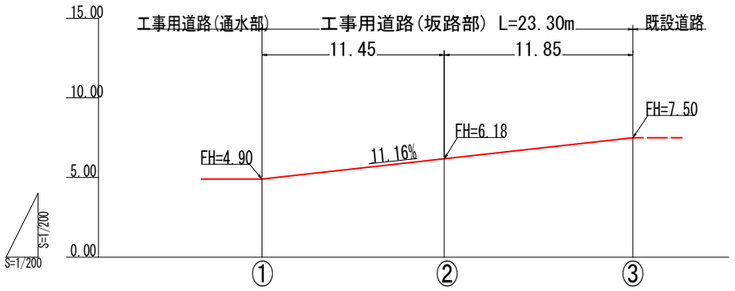


工事名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部06号線　本市橋）		
図面名	P3橋脚仮設図(その1)		
縮尺	1：250	図面番号	2 / 3
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

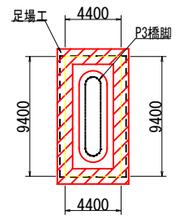
P3橋脚

本市橋　P3橋脚仮設図(その2)

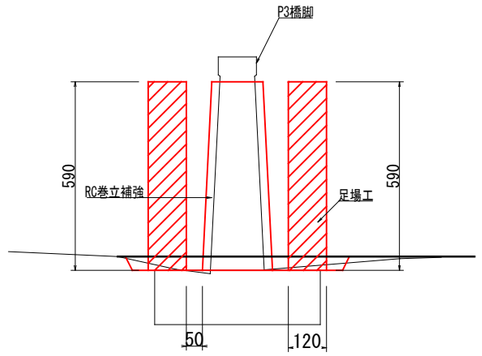
工事用道路(坂路部)縦断図
S=1:200



橋脚部　足場工平面図
S=1:250

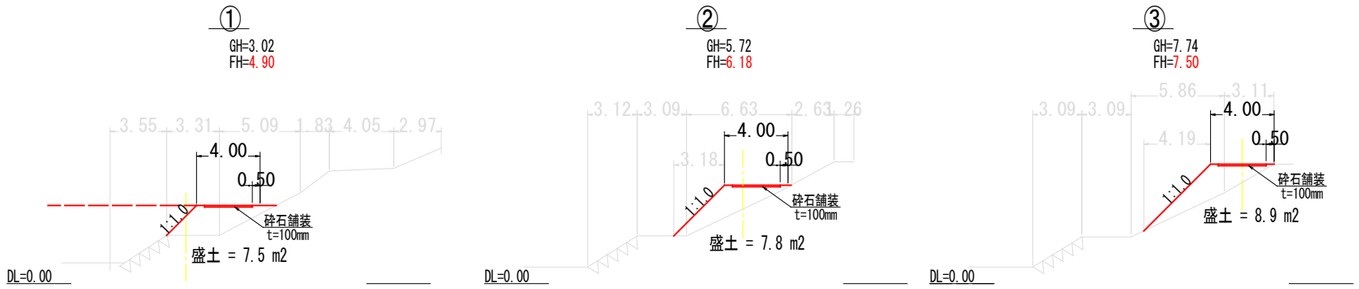


橋脚部　足場工断面図
S=1:100

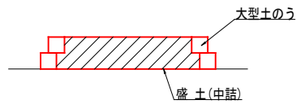


足場工 = (4.40+9.40)×2×5.92 = 163.39 掛m2

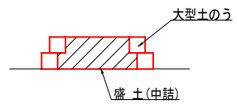
工事用道路(坂路部)横断図
S=1:200



ヤード部標準断面図
S=1:200



工事用道路(盛土部)断面図
S=1:200

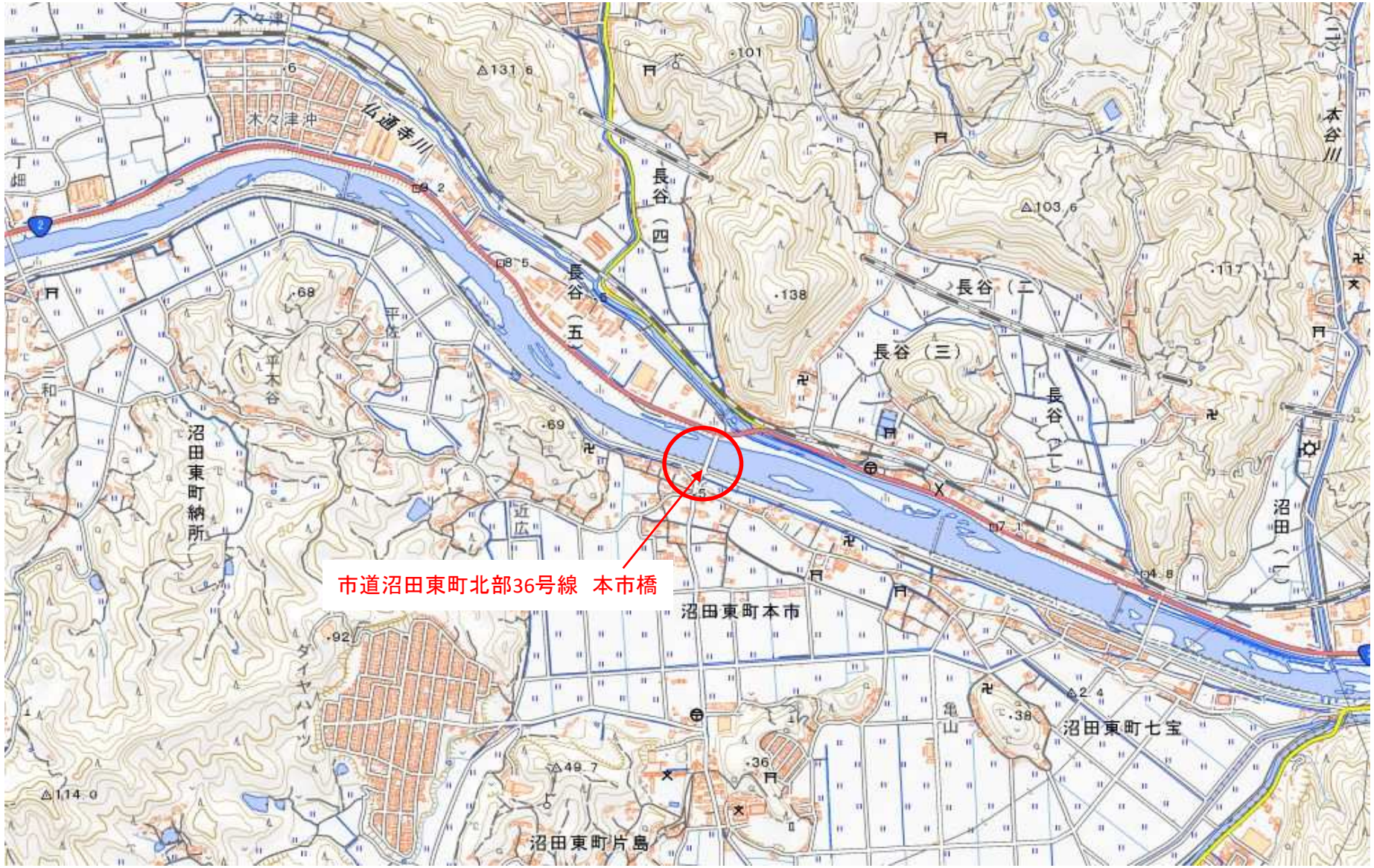


m当り
盛土（中詰）A=9.0m2

＊橋脚部仮締切・作業ヤード・足場工は、
他の橋脚へ転用する。

工 事 名	橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線　本市橋）		
図 面 名	P3橋脚仮設図(その2)		
縮　　尺	図 示	図面番号	3 / 3
事業者名	三原市役所　建設部　土木整備課		

位置図


市道沼田東町北部36号線　本市橋
沼田東町本市
沼田東町七宝
沼田東町片島
沼田東町納所
長谷（四）
長谷（五）
長谷（二）
長谷（三）
仏通寺川
木々津沖
木谷川
平谷
近広
亀山
ダイヤハイツ